大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

昭和十年十一月五日　新京日日新聞　（火曜日）　第四千五百八十六號　（一）

新京日日新聞

夕刊 十一月四日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部専用 三二二五 營業部専用 三三〇〇
發行人 十河聚忠 編輯人 松本男 印刷人 水館內之介




# 滿洲國の通貨安定策 日滿共力の方針確立

## けふ日、滿兩都に於て發表

## 關東州內は除外す

滿洲國通貨安定策に關してはさきに大藏省、對滿事務局並に滿洲國財政部當局間において接衡の結果その大綱を決定したが、我が政府においては更に四日の閣議において同問題に對する我が協力方について討究の結果、滿洲國通貨安定政策に對する我が態度を決し閣議後東京並に新京において左の如く發表した

滿洲國々幣問題に就ては今月二日關係者の意見の一致を見、本四日閣議にて正式決定す

滿洲國の國幣價値安定及び幣制統一に關する件

**滿洲國**に於てはその國幣の對外價値が昨年來の銀價昂騰に依り事實上銀との連繫を絶つに致つたのでその貨幣制度につき考究中であつたが財政の強化、國際收支改善適切なる通貨政策の爲替管理等の方策を實行し、依つて以て國幣の對外價値、殊に對日爲替相場の安定に努力することにし、既にその一部の實行に着手してゐる、ついては本邦側としても滿洲國との特殊緊密なる關係に鑑みて同國の國幣價値の安定及び幣制統一に共力するため左の趣旨の方法を本日の閣議に於て決定した

滿洲國獨立を契機として滿蒙に對する我國策は既に廟議の確定を經て一新せられたるところ、滿洲國に於てもさきに中央銀行を設立し專ら通貨金融統制の衝に當らしむるの制度を採り鋭意同行の機能の發揮に努力しつゝあるを以て同國領域內に流通する本邦側銀行券の沿革上の使命についても自ら變更を來したるものと云ふべく、その流通を現狀の儘に推移せしむることは**國內の**通貨を徒に複雜ならしめ國幣の對外價値安定上却つて支障を來さしむるものと認めらる、依て我方針としては本邦側銀行券は適當なる時期に國幣に統一せしめ以て國幣價値の安定に資するを適當とすべし、然るに右統一に當りては日滿經濟の聯繫殊に本邦よりの投資に對し支障なからしむる樣最善の處置を講ずるの必要あるのみならず治外法權撤廢、附屬地行政權調整乃至移讓、幣制統一後における本邦銀行側に及ぼす影響及びこれに對する措置等に關し考究すべき事項あるを以て最も周到なる準備をなし漸進的にこれが實現を圖る要あり（因に關東州は本方針による幣制統一の範圍には含まざるものとす）右方針に基き先づ以つて實行すべき事項としては國幣價値の**安定を**容易ならしむるため朝鮮銀行の滿洲國內における業務に關し必要なる統制を加へ中央銀行との間に適當なる業務上の協定を行はしめ尚同國において爲替管理を行ふに當りてはその實效を擧ぐるため本邦側の爲替管理上適當なる考慮を拂ふと共に在滿本邦側銀行をして必要なる協力をなさしめ且在滿本邦官民は事情の許す限り國幣を使用することゝし殊に軍滿鐵においては能ふ限り國幣をもつて支拂ひをなすを努むるものとす

# 滿洲國財政部聲明

右に關し滿洲國財政部は左の如く聲明を發表した

**政府**は豫てより國幣の對日爲替相場の安定に努め今年九月初旬より遂に國幣の理想的安定點たる對日爲替相場パーを實現し爾來二ヶ月極めて堅實且順調に推移し來たことは衆知の事實である

しかして今回日本政府に於ても滿洲國の此の政策を諒解せられ之に對し能ふ限りの援助を與へらるゝことになつたことは滿洲國として實に力強く感ずる次第である、之が爲滿洲國の幣制の基礎は著しく鞏固を加ふることゝなり殊に從來稍もすれば國幣の安定に支障たりし朝鮮銀行券に就ても之を國幣に統一することの根本國策を定められ之が爲各般の處置をとらるゝことを明にし又在滿官民をして國幣使用に努めしむる方針を表明せられたることは其の實質上精神上の效果蓋し甚大なるものがあらう

**政府**當局は固より國民一同は日本政府の此の甚大なる好意と支援とに對して無限の感謝の念を抱くと共に今後官民一致益々財政の強化、產業の開發に力を致し幣制の基礎を磐石の安きに置き以て日本政府の好意に應へんことを期するものである

**尚念**の爲に附加することは滿洲國の企圖する所は幣制の統一強化であつて日本側各銀行は此の根本方針の下に益々發展して日滿貿易の促進滿洲產業開發の爲金融機關としての機能の發揮に一層の努力を致されんことを希望する

# 南九州の大演習地へ 六日愈々御發輦

## 御多端の御折から 畏し！地方民情へ御宸意

【東京國通】大元帥陛下には愈々來る六日宮城御發輦特別大演習御統裁更に地方事情御視察の畏き思召に依り鹿兒島、宮崎兩縣下各所に行幸あらせらる、高千穗の山麓遠く

**皇祖發祥の聖地**

として皇室に御由緒深き同地方への行幸は殊に御意義深き事である、別けても宮崎縣には 陛下東宮にましまし大正九年行啓あらせられたが天皇行幸は遠く人皇第十二代景行天皇より實に千八百五十餘年振りの御盛事である、御發輦も愈々後三日に迫つて陛下には極めて御多端に渉らせ給ひ今週に入つてからも廿九日は米國副大統領ガーナー氏駐日蔣支那大使の謁見、松島大使の奏上御聽取、卅日は樞密院會議に御親臨、岡田首相、宇垣總督への謁見、卅一日は海軍大學校卒業式行幸、一日は熱田神宮遷座祭に畏くも御遙拜あらせられる等寸暇だになき御有樣である、更に三日は明治節、五日は觀菊御會のため

**新宿御苑に行幸**

あらせられるが其他御政務は毎日表御座所に出御親しく御親裁あらせられ、之は御發輦の前日まで續けさせ給ふと漏れ承はる、此度の行幸は皇軍を御統裁の御爲であるが、一つには陣中將兵と苦樂を倶に遊ばされ又地方事情を親しく御視察、各種事業御奬勵の深き大御心に依らせ給ふもので、畏き思召を體した湯淺宮相は兩縣知事より推薦の各種中堅有爲の青年代表を大本營に招き教育その他地方青年の眞摯なる抱負研究と實情を聽取聖旨に答へまつる豫定と承はる、更に地方民情に絶えず御軫念あらせ給ふ 陛下には行幸に先立ち當該地方に特に湯淺宮相をして「地方ではありのまゝにして特に飾る事を避けよ」と畏き御沙汰を賜はつたがこれは地方民の負擔についても有難き思召を垂れさせ給ふもので限りなき御仁慈の程恐懼の至りである

**宮中に於かせら**れては 皇太子殿下の彌ます御成長、迫らせられる 皇后陛下の御慶事等皇室の御榮へは彌が上にも芽出度き御次第であるが御健康彌々勝れます陛下には御日常御運動としてはゴルフ、御乘馬を隔日に遊ばされ御乘馬は殊に御練達、大演習に際しては御愛馬白雪に召され親しく戰線を御巡視あらせ給ふ御ことゝて地方民が御英姿颯爽たる龍顏を咫尺に拜し奉るも間近かの御事である、又全國民に對しては行幸に先立つて御統裁の御英姿其のまゝの御近影を御貸下げあらせられると承はるが御眞影の御貸下げは實に數年來の御事とて御近者一同も只々恐懼感激申上げて居る

# 滿洲國代表から 中央機關設置を力說

【滿洲里三日發國通】永らく休會狀態にあつた滿蒙會議第二次交涉は十一月二日海拉爾歸還中の凌陞、烏爾金、齋藤三代表及び旅行中の神吉代表の滿洲國側委員の勢揃ひを待つて午後五時外蒙代表をその宿舍たる列車內に訪問し非公式會談を遂げるところあつた即ち滿洲國側代表は從來の主張は隣接壤國として極めて公正妥當にして特に中央代表機關設置の必要なる事は國境紛爭處理の見地より看過し得ざるものなる事を說明し滿洲國側政府の意嚮として若し外蒙側に於て飽くまで自說を固持するに於ては會議を打ち切るの外なきものと認むるも本問題は兩國和平親善の爲極めて重要なるを以て一應外蒙政府の意嚮を確められたき旨希望せるところ外蒙代表も滿洲國側の意嚮を傳達すべしと回答せるを以てその回訓の到着を待つ事として散會した

# 外交部駐黑辦事處 嚴重抗議文提出

## ソ聯兵の不法射擊拉致事件

【チチハル國通】去る九月十八日黑河上流四千粁長家營附近を下航中の滿人馱夫八名がソ聯國境監視兵の發砲を受け即死二名殘餘を拉致ブラゴエに押送したる事件に關し外交部駐黑辦事處は事件の眞相を調査の上一旦黑河駐在ソ聯領事館に對し死者の損害賠償被拉致者の即時釋放、責任者の處罰を要求すると共に今後の保證を求める公式公文を手交する所あつた



# 遣米鄉軍代表歸る

【橫濱國通】三日午後六時入港の太洋丸で米鄉軍大會に出席した竹下大將、二宮中將の一行は歸朝した、竹下大將曰く「各地で非常に歡迎された一部を除いては全米を通じて排日の空氣はない、要するに今回の渡米は鄉軍大會を通じて日米親善平和などに非常に效果があつたと信ずる」

# 官民共力して 國策實現に努めよ

## 南關東軍司令官語る

滿洲國通貨安定策に關し日滿兩國政府は四日夫々その根本方針を聲明したが、右について南關東軍司令官は左の如き所感を述べた

本日の閣議を以て滿洲國の國幣價値の安定並に幣制統一に關する件は滿洲國幣制金融の根本を規律すべき重大案件であつて滿洲國建設以來日滿兩國特に滿洲國側の久しく待望して止まなかつたものである、今や滿洲國はその經濟開發に向つて緊褌一番大に躍進を試みんとする秋に當つて、これが根基をなすべき幣制、金融統一の實を擧げ盟邦日本との經濟關係を益々緊密ならしめ特に日本側よりの投資を容易ならしむることの方策について日滿兩國政府が一心協力して、これが實現を期するに至つたことは本職の欣快とする所である、然し乍らこれが具體化には今後幾多の困難を伴ふべきことは豫察するに難くないので官民一致をもつて本國策の實現に努力せねばならない

# 軍縮全權愈よ 本日閣議で決定

## ＝訓令の骨子＝

【東京國通】軍縮會議參列の我全權委員は既報の如く永野永井兩氏に內定を觀てゐたが四日の閣議に附議し岡田首相は同日午後參內上奏御裁可を經て正式に發令される事になつた、尚右全權委員に對する訓令も同日閣議に附議決定を觀、即日全權に手交する筈であるがその骨子とするところは左の如くである

一、我軍縮方針は既にロンドンに於る英米三國の豫備交涉で闡明せる如く世界の恒久的平和維持と國民負擔の輕減を圖る爲軍備の徹底的縮減を爲すを目的としてゐる

一、右目的を達成せんが爲には不脅威、不侵略の根本原則の下に軍備の平等を實現するにありと信ずる

一、而してこれが方式として高度軍備國の犧牲的縮限を提唱すると共に新たに各國軍備保有量の基準量を可及的低位に置き更に攻擊性武器の廢止又は縮小を期するものにして即ち量的、質的南方面並行するの軍縮方式を以て最も公正妥當なるものと確信しこれを根本的主張とする

一、關係國に於て右の我根本的主張を容認するに於ては具體的細目（噸數、備砲口徑、船型等）に亘つて充分なる協議を行ふ用意を有す

# 袁北平市長 三日遂に辭任

## 後任は宋哲元氏

【北平三日發國通至急報】北支時局の推移に伴ひその進退を注目されてゐた北平市長袁良氏は遂に三日辭職したその後任には平津衛戍司令宋哲元氏が兼任することとなり三日夫々發令された

### 秦德純氏も有力

【北平四日發國通】袁良北平市長の辭任と同時に行政院は宋哲元平津衛戍司令の市長兼任を發令したが、之は暫定的のもので專任市長としては今の所察哈爾省主席秦德純氏が殆ど確定的である、而して察哈爾省主席後任には同省參議蕭振瀛氏とされてゐる、なほ袁良氏は事務引繼ぎ完了次第南京に向ふ筈

# 南京政府が 銀國有斷行を布告

## 三行紙幣を法定通貨とす

【上海四日發國通】財政部は十一月三日附次の布告を公布した

一、十一月四日より中央、中國、交通の三銀行發行の發行券は完全なる法定通貨たるべく租稅の納入、公私債務の支拂ひ一切は法定通貨紙幣を以て決濟せらるるものとす

一、銀幣銀塊を通貨の目的に使用する事は一切之れを禁止する

一、故意に銀弗銀塊を隱匿又は不法に所有流通する者ある時は緊急治財法を以て處斷す

一、三銀行以外の發券銀行の發行券にして既に財政部に承認を經たるものは其の儘流通せしむ 但し各銀行の發券額は十一月三日現在を越える事を得ず

# 獨逸經濟視察團 外相を訪問

【東京國通】卅一日來朝した獨逸極東經濟視察團キープ無任所公使、クノール參事官の兩氏は二日午前十一時外務省に廣田外相を訪問し、日獨經濟提携促進に關し重要懇談を交し滯在二週間の各方面視察に對する便宜供與方を懇請し更に滿洲國視察旅行の使命を述べ、滿洲國の誕生と日本の關係、日支提携の具體化によつて遂行される東亞安定維持の根本方針に就て廣田外相より詳細なる說明を受け日、滿、獨、經濟提携の強化を確信して正午辭去した

# 外務省人事刷新 工作進む

【東京國通】外務省では豫て病氣靜養中だつた大使館一等書記官深田榮次郎氏の懇請を入れて二日左の如き辭令を發表し後進に道を開かしめる事とした

大使館一等書記官 深田榮次郎
文官分限令第十一條第四號により休職を命ず



# 井上子爵 一行北平着

【北平三日發國通】東洋工業會議出席の井上匡四郎子爵を團長とする工政會員一行二十四名は南支の視察を終り三日正午着列車で天津より入平した、滯在二日、見物の外北平大學で講演會を開催する

# 濠洲西北海に 大漁場發見

## トロール船に新生面

【東京國通】農林省では去る七月以來共同漁業のトロール船新京丸（四五〇噸）に濠洲西北海の操業を許可し漁業調査を爲さしめてゐたが、同船は最近歸港、其の報告に依り同方面に稀に見る鯛類の大漁場あるを發見したので農林省は今後此の方面の漁場に對しトロール船に許可を與へ行詰りのトロール漁業に新生面を開拓せんと企てゝゐる

# 倫敦銀塊 廿九片の關門を割る

【ロンドン二日發國通】本日の公定銀塊相場は現物二十九片十六分の五と保ち合つたが先物のみ二十八片八分の七と八分の一片方下落し遂に二十九片の關門を割り込むに至り現物、先物値鞘は十六分の七片に擴大し九月二日以來の新安値を示すに至つた、之は最近の支那銀元の信用失墜に依る資本逃避激化の結果支那爲替崩落しロンドン銀塊市場でも過日來支那筋の先物に對する賣物が相當注がれた爲である、一方上海金融恐慌の噂は當地金融界にも相當影響を與へて居り支那爲替の取引は殆ど杜絕し毎日ノミナールに終始してゐる有樣である

# 紐育支那爲替 一九三三年以來の安値

【ニューヨーク二日發國通】外國爲替二日のニューヨーク市場に於て特記すべき事は支那爲替の軟調であつて、同爲替は支那に於ける平價切り下げ等のインフレ性及び金融恐慌の噂を反映し神經過敏の症狀を呈しレートは十三仙續落して三十一弗と云ふ一九三三年十月以來の安値に落ち込んだ、これは一ケ月以前に比較して實に七弗以上の低落にあたる

# 英國汽船 漁船を救ふ

【大阪卅一日發國通】英國汽船タスカルタ號（四千九百噸）船長エフ・サドル氏は卅日橫濱より神戶に向ふ途中紀淡海峽で支那汽船廣和號（三千二百噸）が漁船と衝突之を沈沒せしめたが、暗夜の爲救出困難な所より廣和號が發したSOSを受けるや直ちに急行サーチライトを以て右漁船々長以下十數名全部を救出したが長時間に亘る海上搜査に全力を盡して一人も殘らず救出した、タスカルタ號の義俠は全國より賞讚されてゐる

# その日〳〵

□ 國幣の安定策こゝに確立、滿洲國愈よ世界の舞台へ、日本と二人三脚で

□ 安達總裁を盟主とする國民同盟解體の道を急ぐ、政黨沒落の秋淋し

□ 苦力の歸國相つぐ、これが總額三千萬圓を滿洲から持つて行くのだから……

□ 例年に遲れてけふ初雪、本格的寒さの訪れ、これで滿洲らしくなつたがさて家賃高は

□ マラソン世界新記錄、かくしてスポーツ日本世界の水準に達する日も近からう

# 人事往來

▲近藤直一氏（日本證券會社重役）三日午後來京國都ホテル
▲阪內義雄氏（日滿亞麻株式會社）同
▲木村治助氏（日滿亞麻紡績會社重役）同
▲松前重義氏（官吏）同
▲半田道房氏（古川電氣）同
▲田代喜世信氏（三菱電氣）同
▲土肥原少將（奉天特務機關長）四日午前來京
▲東條少將（關東憲兵隊司令官）同ハルビンへ
▲相馬龜雄氏（國道局ハルビン建設事務處）三日午前來京ヤマトホテル
▲松田義雄氏（朝鮮銀行理事）同
▲井深文司氏（營口稅關）同
▲太田利三郎氏（滿洲ロール製作所重役）同
▲松井敏生氏（昭和製鋼所文書課長）三日午後來京ヤマトホテル
▲井上克己氏（九大教授）同
▲山本守治氏（東京會社員）同
▲那須皓氏（奉天醫大教授）同
▲福島渡氏（滿鐵社員）同
▲須藤克己氏（兵庫縣）同
▲寺田健一氏（南滿鑛業會社）三日午後來京名古屋ホテル
▲玉置庄五郎氏（名古屋雜貨商）同
▲足立拓陽氏（同出版業）同
▲關本好雄氏（海軍大尉）同
▲田村喜秋氏（大阪馬金山會社重役）同
▲鷲野穰氏（北鮮倉庫會社々長）同
▲石川秀一氏（安東稅關）同

# 遂に訪れた初雪 今朝零下九度二

## 鞍山からハルビンへかけ雪 寒さは愈よ加はる

何時までたつても小春日和のやうな新京の天氣にはいづれも薄氣味惡い感を抱いていたが果して三日明治節の晝過ぎ頃からからりと變つて午後五時頃から暗雲低迷九時十分頃物凄い東北風に乘つて大雨襲來十一時九分には遂に雪となり四日午前七時四十三分までに五センチ三（一寸七分）の積雪があつた、これは本年の初雪で平年に比べて十六日遲く昨年の初雪十月二十三日に比べて十一日遲れてゐる、今まで最も遲かつたのは昭和四年十一月七日でそれに比べると四日早い、昨夜の降雪範圍は南は鞍山から北はハルピン迄降つて居り北鮮から內地の九州本部中部までは降雨であるが天氣は本日（四日）あたりから徐々によくなるが寒さはぐんと加はるらしい、今朝の最低氣溫は零下九度二分、降雪の原因につき觀測所では語る

一昨日あたりから西滿洲方面にあつた不連續性の低氣壓が徐々に東進しそのあとから追つて來た七七六ミリの高氣壓とぶつつかつて暖い所は雨となり寒い所は雪となつた、今日あたりから天氣は恢復してくるが寒さはぐんと寒くなる

### 遺骨凱旋

故海軍三等兵曹萩山博三氏外一名の遺骨は明五日午後三時四十分ハルピンから到着直ちに同四時發で內地へ無口の凱旋をする

### 支那人の智能犯

最近支那人の智能犯は著しく增加し被害頻々としてあるが去月二十日頃市內永樂町三丁目平原工務所平原俊明氏方使用人本籍河北省大名府城內南大街路面三十六號生れ韓殿魁（三三）は主人の隙を窺ひ二回に亘つて同家玄關應接間机の抽斗より新京金融組合振出の小切手用紙五枚を窃取し市內吉野町四丁目五番地雜貨商王大樂方に到り身廻り品百二圓五十五錢を買ひその上現金六十圓を借用し明朝支拂ふからと窃取した小切手用紙に額面四百五十圓と記入して預け信用せしめて逃走したことこの程發覺、屆出に依り署では各署に指名手配して犯人捜査中

### 愛刀家を喜ばした 盛んな刀劍展

#### 丁鑑修大臣も大滿悅で 日延べは取止め

三日の奉祝日本刀武具展覽會は出品三百點、中に丁鑑修大臣が曾て日本に使ひした際朝野から贈られた日本刀五振を始めいづれも名刀また珍品揃ひで、當日は丁大臣を始め愛刀家千余名の參觀あり、丁大臣の如き殊のほか滿悅で非常なる成功裡に豫定通り終る、なほ各方面から一兩日日延の要望はあつたが、今回はこれでともかく打切り、來年正月頃更めて第二回を催すことになつた、なほ快く會場を提供した中央ホテルでは茶菓はもちろん係員のために中食まで用意し努めるところあり主催者側を感激せしめてゐる

雪かきに忙しいけふの街頭

### 列車遲延

新京四日午前八時五十分着急行列車は約四十分遲れて午前九時三十分新京に到着した、これに連絡のために九時五分發ハルピンゆき列車も三十分遲れ九時三十五分發車した、なほ南滿急行列車の遲着の原因は田家、普蘭店間線路工事のため單線運轉徐行したためである

# 懷をふくらませ 山東苦力かへる

## 南行列車は超滿員

懷中には一束國幣を丸めて滿悅そうに刻み煙草をくゆらしながら着く列車ごとに三等客車から苦力達が降りて來る、彼等の出稼ぎ仕事は早くも中止され、懷しい妻子の歸國をけふか明日かと遙々山東省河北省で待つてゐるのもあらう本年北滿の土木建築工事も終りを告げ彼等の用がなくなり彼等は斯うして樂しい我家へ足を急いでゐるのだ、滿鐵でも之から各組の工人輸送に忙殺される、三十日には伊賀原組工人百八十名ハルピンから、二日も同組三百名ハルピンから、三日は島川組工人五十一名大石頭へ、同日榊谷組工人六百名が圖寧線から、四日は伊賀原組工人九十名ハルピンからその他どしどし北から南へと輸送される

### トラック追ふ者 足許を見ず

#### マンホールに躓き轉倒即死

三日午前九時半頃新京特別市西七馬路山村疊製作所職人本田馨（二六）が同店より疊六十枚を積載して走り出した一群組トラック運轉手（廣島縣生れ小方一郎（二八）の後を追ひ朝日通りに出で南行するトラックに飛び乘らんと橫合から飛びつきながら約五十米位にトラックと並行して走るうちマンホールにつまづきて轉倒頭部を強打し腦震盪を起して即死した、屆出により新京署より係官が現場に急行轄島醫師の檢死をうけたが原因は全く自己過失によることゝ判明死體は家人に引渡した

### 高級寫眞機盗まる

銀行郵便局の窓口の擺拂ひ、掏摸等は絕へず警察で檢擧してゐるがあとからあとへとやつて來て三日午後一時頃國務院建築現場大林組員加藤英一氏は中央郵便局で電報を認めてゐる間に机の上に置いてゐた時價二百五十圓のコダック二、八レンズ附寫眞機を窃取された

### 上原室町校長 教聯に寄附

今回の明治節の奉祝行事は新京教化聯盟の主催によつて極めて盛んに行はれたが、室町小學校長上原豐種氏は同聯盟の不斷の努力に感謝し、病氣見舞の返禮を兼ねて四日同聯盟資金として金五十圓を寄附した

### 相澤中佐 起訴事情

#### 二日陸軍發表

【東京國通】陸軍省發表＝相澤中佐の永田中將殺害事件は豫て第一師團軍法會議に於て豫審中の所十一月二日豫審終了し用兵器上官暴行殺人及び傷害事件として同日起訴を提起せられたり、右永田中將殺害の事情大要左の如し

相澤中佐は豫てより我國の現狀を以て建國の精神に悖り各部門とも惡弊累積して其前途頗る憂慮すべきものありとし速かに之を革新して國體の眞姿を顯現せざるべからずと思惟しありしが昭和八年夏より國家の革新は軍部が國體觀念に透徹し一致結束して邁進せざるべからざるにも拘らず陸軍の情勢はその期待に反するもののありとし先づ部內の革正斷行せざるべからずとの意見を抱懷するに至れり、而して昭和九年三月永田少將の陸軍省軍務局長就任以來同少將が殊更に國家革新運動を阻止するものなりとの一部の者の言を信じ同少將に不滿の念を懷き居りたる所九年十一月叛亂、陰謀、被疑事件起り之に關聯して村中孝次、磯部淺一が停職處分に附せられ次いで同十年七月中旬教育總監の更迭をみるに及び一部の者の言說及び所謂怪文書の記事等に依り右は全く永田少將の策動に基くものとし尚七月十九日同少將に面談、辭職を勸告しをきたるも其の後之が實現をみざるを知り同少將をこの儘放任するに於ては陸軍の革正は到底期し難く從つて皇軍の前途憂慮に耐えざるものありとなし八月十日福山發單身上京し同十三日陸軍省軍務局長室に於て急遽執務中の永田少將に迫り之を殺害するに至りたるものなり

### 法務官は 新井朋重氏

【東京國通】相澤中佐は今回の起訴により第一師團軍法會議に附され判士長以下判士三名、法務官一名、計五名を裁判官とし判士長、判士も近く任命される筈である、決務官としては新井朋重氏が當り立會ひには島田檢察官が當る筈で公判準備に約一ヶ月を要するものと見て大體十二月初旬第一回公判開廷と觀測されてゐる、從つて判決も或は來春に持ち越される事とならう

# 青年學校女子部 來月一日開く

## 第一回生は驛保安區の交換孃

新京青年學校では十二月一日から女子部を開設すべく專ら其の準備にとりかゝつてゐるが取敢へず入學する女生徒としては現在の處新京保安區交換孃五十餘名決定しており、教室は現在の青年學校とて商業學校に借家住ひの形になつており都合惡いので保安區の教育室（驛右側保安區內）をこれに當てることになり、特別教室や特別教諭を要する家事裁縫の教授については暫定的便法として新京高等女學校の家事室、裁縫室を借用し教諭も女學校の教諭に依賴する樣目下女學校に交涉中、女學校としても特別支障のない限りは援助するものとみられてゐるからこの點も問題はない、たゞ肝心な滿鐵總裁の女子部設置の認可が未だないのでいさゝか氣遣はれてゐるもこれまた早晚認可されるものでたゞ時間の問題とみられ遲くとも十二月一日からは開設されるであらう

### マラソンに 世界最高記錄

#### 朝鮮の孫基禎君

【東京國通】神宮競技を兼ねた第十二回日本選手權大會の四十二キロマラソンに於て朝鮮の孫基禎君は二時間廿六分四十二秒の世界最高記錄を出した

#### 五千米に新記錄

【東京國通】二日神宮競技場で行はれた陸上選手權大會の五千米決勝で村社講平選手は十四分五十八秒の日本新記錄を出した

### 明大勝つ 大學新人野球

4A—0

【東京國通】大學新人野球決勝戰明大對立命館試合は三日午後一時半から立命館先攻で擧行結局四A對〇で明大優勝閉戰三時廿五分

△スコアー

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 立命館 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 明大 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 1 | A |

0—4A

### 明立新人戰

【東京國通】大學新人准決勝明大對立教戰は二日午後一時廿五分から立教先攻で擧行、九對四で明治勝つ、閉戰三時卅分

### 岐商、吳中殘る 選拔中等野球戰

【東京國通】△選拔中等學校野球准決勝戰秋田商業對吳港中學の試合は午前十時十五分戶塚球場で秋田先攻で擧行、四A對三で吳港中學勝つ、閉戰午後零時廿五分△尚岐阜商業對愛知商業の准決勝は午前十時十五分から神宮球場で擧行されたが十對三で岐阜商業勝つ、閉戰午後零時卅五分

### 吳港勝つ 神宮中等野球

5—4

【東京國通】神宮大會野球選拔中等學校決勝戰吳港中學對岐阜商業の試合は三日午前十時五分から神宮球場に於て吳港先攻で開始大接戰を演じたが結局五對四で吳港が優勝した、閉戰午後零時廿五分

スコア

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 吳港 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 |
| 岐阜 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |

4—5

### ラグビー滿洲 豫選決勝戰

【奉天國通】全國高等專門學校ラグビー蹴球戰滿洲豫選旅順工大豫科對醫大豫科ラグビー試合は三日午後二時より醫大グラウンドで開始結局五對三で旅順の勝となり尚全國中等學校ラグビー蹴球戰滿洲豫選決勝戰鞍山中學對撫順工業ラグビー試合は午後三時より撫順先攻で開始結局鞍山中學前半十三後半二十計三十三點を擧げたに對し撫順は得點なく鞍山の優勝に歸した

### 山內總裁訓示

新築落成の社屋に移轉を完了した電々會社では四日より新社屋に於て事務を執つてゐるが其第一日午前十時より山內總裁は全社員を講堂に集め約三十分間に亘つて全社員の益々緊張社業の發展に邁進せんことを訓示し、全社員を代表して園田新京管理局長答辭を述べ、社歌合唱の後記念すべき第一日の總裁訓示の式を終つた

## 街の日記

### 峰長春堂授賞

曩に　皇太子殿下御降誕記念全國優良品鑑査會に於て一等名譽賞を授與されてオール新京に於ける菓子製造業者間に多大の榮譽を擔つた新京銀座の峰長春堂は先般仙台に於て開催された第十回全國菓子博覽會に鄉土の名產長崎カステラを出品して一等賞の金牌を授與せられて斯界の爲め榮ある光榮に浴した

### 獨立美術協會員 滿蒙小品展

獨立美術協會員鈴木保德、福澤一郎、清水登之三氏は曩に滿蒙旅行の際得たる小品數十點を一日から五日迄東京銀座尾張町青樹社に陳列展覽會を開催してゐる旨消息があつた

### スター運動具店

吉野町一丁目元中山婦人服店跡へ運動具の店として廣く知られてゐる奉天のスター運動具店が支店を昨三日から開業した、新京初等學校の體育關係者が會合の結果新京では同店發賣のナショナルスケートが最適當と認めた由である

### 寶石堂飛躍

新京メーン、ストリー中央通りに壯大な店舖を有し且つ寶石及び貴金屬商として名聲の高い岩間商會では今回時計部と眼鏡部を新設して斯界に雄飛を試みんとの意圖から豫てより現在の店舖の南隣りを買收して着々と其準備を整へつゝあつたが近く之が竣成を見たる曉に於ては從來の貴金屬部は勿論新設時計部、眼鏡部共に內地より優秀なる技術家を招聘して一大躍進を遂げんとしてゐる

### 三中井百貨店着工

特別市大同大街康德會館隣に裁縫工場を有つ三中井新京支店は一大百貨店を同地に建築と決定、三日地鎭祭を行つたが建物總面積千四百四十四坪鐵筋コンクリート幕壁式五階高さ百尺の堂々たるもので來年十月末竣工の豫定である、設計工事一切は淸水組請負ひである

### 電報局出張所 電々本社へ

大同廣場に在つた中央電報局出張所は電々本社移轉に伴ひ便宜上電々本社一階建國路側に三日引越し本四日より從來通り事務を開始した

### 帝キネ上棟式

年內再開館を目指して復舊工事を急ぎつゝある帝都キネマでは三日午後三時より關係各方面を招待、盛大な上棟式を擧行した

### 董相仁匪を殲滅

【奉天國通】三毛部隊司令部入電によれば井上支隊の藤井少尉の率ひる密偵隊〇〇名は一日夜三角地帶西南方の一部落に潛伏中の董相仁匪を夜襲し匪首以下數名を射殺した我軍に損害なし

### けふの銀相場

| | |
|---|---|
| 國幣對金票 | 100.00 |
| 鈔票對金票 | [illegible] |
| 國幣對鈔票 | [illegible] |
| 現大洋對鈔票 | [illegible] |

### 今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇二絃琴（東京）藤舍芦春外▲七・二〇浪花節倉橋傳助（東京）蛟龍齋青雲▲七・五〇歌謠物語薄暮の唄（東京）松島詩子

### あす（五日）

▲張國務總理　日滿軍慰問に出發

### 仙人掌

現代日本人の常識ではカフェとバーとは截然たる區別がある事となつてゐると思ふ、所がバーと稱しつゝ、なんらカフェと異る所の無い店が多いのはおかしくはないかしら▲バー東京も經營者が變つてチップ一割等と新規な經營の試みをやつてるやうだが、そこにゐる女の人たちは普通の女給のつもりらしい▲書くのが遲れたが、二日モデルンでの青木さんたちのパアテイ、高島時江、牧秀子、マミー、小林等々の諸孃が出席▲華麗な數時間ではあつた

### 天氣と氣溫

明日の天氣　西寄の風晴

日の出　午前六時二十分

日の入　午後四時二十五分

月の出　午後一時十八分

月の入　午後　時　分

けふの氣溫　最高〇度九　最低零下九度二

# 誰が殺したか

國枝史郎氏作　館造寺瞻畫

一一八

## 第二の殺人（八）

厨屋が床下に、はいつてゐる内に、夜中になると、未練に、腹がへつてきた。

家のなかでは、女房も、がまんができなくなつたらしかつた。

「ね、刑事さん！わたしも、ねむくつて、仕樣がないんだから、もう休まして下さいな……ほんとにこまつたのね……」

「いや、構はないから、お休みなさい、なあに、亭主の留守に手出しなんかしないから、心配しないがいゝ」

皆川刑事は、かう言つて笑つた。

赤ん坊はもう、泣きやんでゐた。

厨屋は、腹はすく、小供の顏は見たい！いつそ、とびだしてやらうかとも思ふが（いや／＼、これまでにしたのだから！）と、自分を励ますのであつた。そのうち、誰か、今一人の刑事がきた。

「おかみさん！二人が起きてゐるのだから、おまへさんに手出しなんかできやしないよ！」

女房も、がまんができなくなつたと見えて、片隅に布團をしいて赤ん坊を抱いて横になるらしく

「ぢやア、おやすみ！わたしちよつと、ごめんからむるから」

「かまはないよ、ゆつくりおやすみ……」そうして皆川刑事と、今一人は、ひそ／＼と、何やら、さゝやきはじめた。

そのうち、時間は、ゆつくりと經つていつた。午前四時から、五時頃をむかへるやうになつた。

厨屋も、寢がつかないでゐるうちに、床下で、うと／＼と、いくらか眠つたのであつた。

家のなかでは、ほかの巡査が二人はいつてきた。そして、皆川刑事たち二人と交代した。

（畜生！肝にさわるやつらだなんだってまア、くッついてゐやがるんだらう！畜生野郎！）

かう、厨屋は、腹の中で呟いてみた所でしかたがなかつた。

そのうち、すつかりあかるくなつて、厨屋の女房も起出しやがて午前八時、九時と、うつッていつた。

厨屋は、腹がすいて、たまらないのだが、今はもう妙な意地で途中から、飛出す譯にはゆかなくなつてしまつた。がんばるにいゝだけがんばつて、警戒のゆるみをねらつて、おもむろにでるよりしかたがなくなつた。

そのうちに、晝になり、また晩になつた。

もう、目もクラ／＼するほど、腹がすいてきた。冷たい土の上へ腹ん這になつたきりだ。

（これもみんな、可愛いおまへのためだぞ！）

かう、腹のなかで、わが子にさゝやいた。それでも、かうして赤ん坊の泣く聲をきいてゐると、いくらかの滿足はあつた。顏こそ見ないが、手にとりあげて抱きはしないが、一軒の、おなじ家のなかにゐるといふ、ある滿足はあつた。

晩になると、また皆川刑事がかはつて、がんばつた。

厨屋は、チヨッ！と思はず舌打ちした。

（おれは、なんだつて、たつた一人の子供の顏さへ、見られないんだッ）

かう、腹のなかで叫ぶと、あつい涙があふれてくるのであつた。

とにかく、這いずりながら、床下から、裏口の方へでてきた。みるとそこに、隣の裏庭があつて、犬がしきりに、首を突込んでなにか食つてゐた。厨屋は、犬より自分がそれを食ひたくなつた。犬は、このあやしい姿をみていきなり、吠えたてゝしまつた。

（この篇今野賢三作）

# 映画と演藝

## 映畫に於ける風景描寫について（上）

古關學

現在の映畫（特に日本映畫）に於ける通弊の一つとして私は風景描寫の質的、量的缺除といふことを特に擧げたいのである、現在のこの忙しい世の中に生活する不幸な人々にあつては自然の風景を見得るものは極めて少ない、多數の人々は自然を見ず、さもなければ皮相な見方しかしてゐない、このことは映畫にもそのまゝ通用する所であつて、現在の映畫は『筋』或は『話』の面白さのみを求めるといふ重大な過誤の上に立つてゐるのである。この點に於いて私は蒲田の島津保次郎の作品、「果樹園の女」は近頃最も快く見た日本映畫である、こゝでは物語の筋書を單に畫面に映像化したにすぎないといふやうな在來の日本映畫に幾何かの訂正が加へられておる、即ちこれは單なる「物語の映像化」に止まらず、そこに若干の本質的な映畫的なるものを感ずるのである。それはそのストーリー、監督の態度、カメラワーク、俳優の演技等にも依つてゐること勿論であるが、その第一の理由はとりもなほさずこの映畫に風景描寫が質的にも量的にも多分に採り入れられておるといふ事である、私はこの一篇が日本映畫の今後の向上へのよき指針たらんことを切望するのである。

◇

さて映畫はまづ現實の現象が運動を伴つてスクリーンの上に再現されるといふだけの理由で實寫映畫として發達した、そしてやがてこの實寫的再現がその單一無味なる故を以て漸く觀客にとつて飽き足らないものとなつた時、映畫は劇映畫へと進展して今日の發展を見たのである、所がこの劇映畫も現在に於いてはともかく劇映畫としての一通りの發達を遂げ終つて殆んど行きづまりの狀態に至り、こゝに再びその打開の策として實寫的方面が考へられるに至つたのである。元來實寫には劇映畫が如何に高度の發達を遂げやうとも到底到達し得ない領域が存するのであつて、實寫映畫が如何に幼稚なものであつても架空的な劇映畫にはどうしても望めない眞實さがあり、その眞實さこそ映畫の本來の純粹さであるやうに思へる、だからこそこの實寫映畫の個有の領域が新らしい魅力として要望されるに至つたのも蓋し必然のことであらう



## 寫眞替り　長春座四日より

長春座四日よりの番組は松竹二番組に第一映畫の「折鶴お千」を配した三本立である

△右太プロ「千石鷄」海音寺潮五郎の原作脚色を、古野英治が脚色監督したものである、キヤメラは野口進、右太御大を初めとしその一黨が出演、坪内美子が特別出演する

△蒲田作品「女性の切札」畑耕一の原作を柳井隆雄が脚色したもので野村芳亭の遺作の一つである、高田浩吉が及川道子と共に共演する所に興味があり、芳亭作品として亦違つた意味で懷しいものがあらう

△第一映畫「折鶴お千」泉鏡花の原作を溝口健二が脚色監督したものである、山田五十鈴が溝口健二のよき相手役となつたのはこの寫眞あたりからであらうか、溝口の妄執も時にいゝ片鱗を見せて愉しいことがある、助演者は羅門光三郎、中野英治

## 望郷の唄

日活東京作品、菊池寛の原作になる「父なればこそ」の映畫化である、愛する女のために働いて貯めた金が三千圓その金を持つて歸つてみれば女は既に人のものとなつてゐた、男は腕力で女を奪ひ返へさうとしたが、女と自分の間に出來た子供が女を奪つた男に味方をするのをみては男は強てを父なればこそ諦めねばならなかつたのである——といつた筋を荒牧芳郎が脚色にあたり、大谷俊夫が「のぞかれた花嫁」に次いで監督作品としたものである、サウンド版でキヤメラは相坂操一である、主なる出演者は井染四郎、中野かほる、山本嘉一等である、地味ではあるが人情の機微を描いた作品である（近日新京キネマ上映）

## 撮影所だより

▲小津、懸案の名作「大學よいとこ」キヤスト決定す「大學生は人間の尻尾を持たない最後の姿である！」といきなり冒頭してかゝる松竹蒲田小津安二郎監督、蒲田最後の作品、一作年來より準備された問題の名脚本、ゼームス、槇原作、荒田正男脚色のサウンド版「大學よいとこ」愈よ茂原英朗のキヤメラで開始されたスタッフは次の如し

大學生藤木＝近衛敏明、先輩西田＝笠智衆、同河原＝大山健二、學生大道商人井上＝池部實彦、元名投手靑木＝日下部章、千代子藤木の妻＝高杉早苗、下宿屋女將＝飯田蝶子、同女中＝出雲八重子、軍事教官＝坂本武

## 雑音

五所平之助の「あこがれ」は不振の日本映畫最近の收穫であつた、同じ伊豆に背景をとつた「伊豆の踊子」あたりのロマンチシズムに較べると、非常に淨化されたものが感取される、リアルな世界にまで透視するものを持つてゐたからである、一般にも受けてゐたやうであるが「モロッコ」の感激と合はせて長春座この週のプロは最近における優れた編成であつた▲新京キネマの「殺人光線」後篇も仲々受けてゐた、前篇の興味に連がれて引つ張られた客もあつたらうが、料金の安い點などで二番線級のプロながら長春座に堂々と對抗してゐたやうである▲秋いよ／＼深くよき映畫鑑賞期に入つた、よりよき映畫と、よりよきプロの編成に一段の努力を待望したい

## 今日の演藝界

△長春座―四日より六日まで右太衞門の「千石鷄」高田浩吉、及川道子の「女性の切札」山田五十鈴、夏川大二郎の「折鶴お千」

△新京キネマ―五日まで、黒川彌太郎の「あばれ行燈」「深夜の太陽」江川宇禮雄「新妻と居候」中田弘二、島耕二の「噴火山上の伊太利とエチオピア」アジア商會の「日滿航空旅行」

火曜　乙酉　先勝　閉　觜宿
十一月五日　舊十月十日

- 一白の人　好機を逸さず前進すれば大發展を呈する日　丙と丁と辛が吉
- 二黒の人　諸事に憂あり迷惑身に及ばんとする不運日　庚と壬と子が吉
- 三碧の人　何れに進むべきや岐路に迷ふ如し人を待て　甲と庚と辛が吉
- 四綠の人　誓實と耐忍とを鉾とも楯ともして進むべし　乙と庚と辛が吉
- 五黄の人　才人の才に倒るゝ如し自ら苦しみを嘗めん　丙と午と子が吉
- 六白の人　内外共に精力を注ぎて勉むれば安穩を保つ　乙と丁と丑が吉
- 七赤の人　悲哀重り到らんとする日起業緣談間違多し　甲と丙と丑が吉
- 八白の人　他の誘惑に陷り辛勞困苦を招かんとする日　未と壬と丑が吉
- 九紫の人　艱難に堪え他の救援を待つて徐ろに進む日　申と辛と癸が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部専用三二二五 營業部専用三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水饒門之介



# 七處制を確立して 總務廳機構擴充へ

## 官制改正國務院會議を通過 人事異動も近く發令

企劃處の新設を始め總務廳機構の擴充を中心とする國務院官制改正の件は四日の定例國務院會議に於て可決されたので五日參議府會議通過次第御裁可を經て公布する運びとなつたが、右內容の主なるものは左の如くである

一、從來總務廳の一處であつた需用處は昇格して營繕需品局となり總務廳の外局となる

二、從來總務廳の外局であつた法制局は縮少されて法制處となり總務廳內に包括される

三、從來法制局の一處であつた統計處は同局の縮少に伴ひその羈絆を離れて統計處となり總務廳內に包括される

四、企劃處が新設され、新たに職員が任命される

右に依り總務廳は秘書處、人事處、主計處、法制處、企劃處、情報處、統計處の七處を以て構成され國務院の中樞機關としての充實を加ふる事となつた

尚右官制改正に伴ふ人事異動は公布直後發令の豫定であるが、大體に於て下馬評の如く初代企劃處長には現主計處長松田令輔氏、その後任は現人事處給與科長古海忠之氏、法制處長には現法制局參事官大坪保雄氏が何れも任命される筈で、他の處長は動かず、營繕需品局長には日本內地の某工學博士に白羽の矢が立てられ、目下交渉中であるが多分就任するものと見られてゐる

# 蔣大使 昨午後南京へ

【上海國通】蔣作賓大使はエムプレス・オブ・エシア號で四日午前七時着滬、上海市長吳鐵城氏外數名の要人に迎へられて上陸、汪精衛氏遭難事情を詳細聽取の上、午後二時當地發南京に向け出發の豫定

# "反滿抗日分子は存在して居ない" 川越總領事の抗議に對して 不誠意極まる回答

【天津四日發國通】過般發表された川越總領事の抗議に對し袁良北平市長は二日夕刻其の回答文を送附して來たが袁市長は

我管下には反滿抗日分子は存在して居ない若し存在して居れば嚴重取締るが貴國の不逞分子も多數省內に入込んで居るから取締られたい

と言ふ頗る不誠意なるもので實證を握つて居る我當局では憤慨して居り支那側今後の出方を嚴重監視して居る

# 教學刷新評議會 官制要項

【東京國通】四日の閣議で決定する國體明徵、日本精神の發揚を目的として文部省に設置せられる教學刷新評議會官制は八ヶ條の條文から成るがその要項は左の如くである

一、教學刷新評議會は文部大臣の諮問に依り教學の刷新振興に關する事項を調査審議する

一、評議會は前項の事項に關し文部大臣に建議することを得

一、教學刷新評議會は會長一名、委員六十名以內を以つて之を組織す

一、委員は學識經驗あるものの中より文部大臣の奏請に依り內閣に於て之を命ず

一、協議會には幹事並びに書記を置く

尚教學刷新協議會の教學なる名稱は畏くも大正十一年十月三十日學制頒布十周年記念に當り賜はつた勅語の中から引用したものである

# 日滿通貨統制實施の細目協議へ

## ―鷲尾中銀理事昨日上京―

滿洲中央銀行鷲尾理事は日滿通貨統制の根本方針に就いて兩國意見の一致を見たので銀行側の立場より實施に當つての具體的細目協議の爲め、四日新京發飛行機にて急遽東上した

# 張總理一行等 延吉へ出發

## 日滿軍警慰問

張國務總理大臣は延吉、吉林方面における日滿軍警各機關の慰問のため五日午前七時二十分發羅津行で關東軍第三課參謀菅野中佐、總務廳文書科長山田弘之氏、民政部事務官西村忠雄氏以下一行十名とゝもに延吉に向ひ出發する、なほ一行は來る十日歸京の豫定

# 國際聯盟の更生策を 英、佛兩代表討議

## 局地的安全保障機構の確立へ 相互援助案出づ

【ジュネーヴ三日發國通】フランス代表ラヴアル首相、英國代表ホーア外相、イーデン無任所相はジュネーヴに於て數次の會見を遂げたが右會見席上兩國代表は國際聯盟が創設以來前後十餘年漸く無力を暴露するに至つた事實を考慮し局地的相互援助條約案を基調とする集團的安全保障案に就き具體的意見の交換を遂げたと解される、兩國代表が討議した國際聯盟新機構案の要旨次の通り

一、國際聯盟が全世界に亘る紛糾を平和的に處理し戰爭を阻止することが事實上出來ない實情に徵し國際聯盟を改造し聯盟の機能を單なる國際紛爭その他に關する商議に局限する

一、聯盟の改造と共に全世界を局地的に分割し各局地內に於て相互援助條約案を締結し局地的安全保障機構を確立する

# 外務、陸軍當局の見解

【東京國通】國際聯盟の機構改組問題に就き外務當局は左の如き見解を述べて居る

外務省には何等情報も來て居ない、然し近來平和維持のために聯盟が屢々無氣力である事を暴露したので、平和維持の爲には何とか聯盟の機構に對して根本的改正を加へる必要を唱へる者がだん〳〵多くなつた他方に於て矢張りヨーロッパの國際間には諸問題を根本的に檢討する必要を考へるものも漸次多くなつた樣である、英佛の間にそう云ふ一般の平和維持の問題に就て話合があつたのではないかと思ふ、然し果してどう云ふ事を日本に持つて來るのか明白ならざる限り日本の態度を言明する事は難かしい

尚軍部側は次の如く觀測して居る

伊エ紛爭に關し聯盟の無力を益々暴露したので聯盟機構の改造が問題になつて來て居るが容易に出來る事ではない、新機構なるものゝ具體案が出ない以上兎角の批評は出來ないが要するにロカルノ條約再確認と一面に於ては之に依つて微力なる國際聯盟の補强工作としようと云ふ意圖があるのではないかとも見られる

# 日米獨の參加を 要請せん

【ジュネーヴ三日發國通】英佛兩國代表はジュネーヴに於て國際聯盟改組の重大協議を遂げたと傳へられるが局地的相互援助機構には現在聯盟の機構外に立つ日、米、獨三國政府の參加をも要請する意向と解される



# 英支單獨借款成立は 磅財政の支那管理

## 外務、大藏等重要協議

【東京國通】南京政府の幣制改革に就ては四日外務省にも公電が到達した、外務省では支那政府が右幣制改革の資金として英國政府に取つけたと傳へられる一千萬磅のクレヂット問題に關しては俄かに信を置かざる模樣なるも取敢へず四日午後一時より省內に重要會議を開き外務側より桑島東亞、來栖通商兩局長、大藏側から靑木理財局長、湯本國庫課長、正金銀行より有馬爲替課長等出席し銀國有斷行を中心とする具體的結果日支經濟關係に及ぼす影響及び幣制改革の先決條件として豫想される英支間クレヂット設定の可否其の他に關し協議を遂げた、協議內容は嚴秘に附されてゐるが仄聞するに

一、銀國有制度の實行は極めて望み薄

一、銀國有制度に對する日本銀行團のモーラルサポートは再考の餘地がある

一、英支單獨借款の設置が事實とすれば英國政府の經濟的壓力たる磅に依る弗の統制は英國財政の事實上の支那管理であり帝國政府の默視するに忍びざる所であり

一、宋子文、孔祥熙氏等所謂歐米派と英國借款團との提携は日支外交の根本方針に照し帝國政府の重大關心事たるを失はず

と云ふにあるものと見られる

# 汪氏遭難を機に斷行 經濟界に大衝動

【上海四日發國通】支那財政部當局が近く幣制改革を行ふのであらうとの兆は相當早くから一般に察知され唯實施時期が問題視されてゐたものゝ突如今朝の實施佈告は當地經濟界に異常な衝動を投ずるに至つた、而して斯くの如く全く意表に出た拔打ち的緊急佈告を出すに至つた裏面には汪精衛氏狙擊事件と重要なる政治的關連性を有する事が判明した、即ち英國との間に一千萬磅の借款成立によつて幣制改革を行はんとの下相談はリースロス、孔祥熙、宋子文三氏の間で極秘裡に相談が纒り蔣介石氏が過般故鄕奉化に歸省せる前後孔祥熙氏が蔣介石氏の諒解を求め蔣氏も之を諒とし既に御膳立は充分出來てゐたもので、唯實施の機會が問題として殘されてゐた、蔣介石氏は此重大問題を六中全會に諮るは政府部內の反對と列國の切崩しに會ふを惧れ汪精衛氏にすら洩らされず只管沈默を持してゐたが偶々汪精衛氏の遭難に際會したのでこのドサクサを巧に捉へて佈告斷行の擧に出たものと解されてゐる

# 滿鐵重役會議

## 壺廬島築港工事着手に決定

【大連國通】滿鐵は四日午前十時より松岡、大村正副總裁以下各理事出席して重役會議を開き過般來經濟調査會の手で行つて居た壺蘆島の築港計畫に基き審議の結果同築港は年呑吐量三十萬キロトンとして三百萬圓を投ずる第一期計畫に從ひ工事に着手する事に正式決定をみた壺蘆島築港は差し當り阜新炭鑛の石炭輸出を目的とするものであるが將來錦州、熱河の貿易呑吐港となり北支に對する經濟工作に重要役割を演ずるものである

# 近く職制認可さる、滿鐵天津事務所

## 興中公司と事業協定

【大連國通】滿鐵天津事務所の職制は近く認可となり、同時に事務所の陣容を整へ理事公館を天津に設けて正式に經濟工作に乘出す運びとなつたが、曩に設立認可を得て十河氏の手に依つて創立準備中の興中公司と天津事務所の直接事業が北支に於て衝突する事が懸念されてゐる爲滿鐵は此經濟的衝突を避ける方法の研究を行ひつゝある、即ち天津事務所は設立後と雖も尚長期間調査時代の域を脫せず、直接事業に手を出すは一、二年後となる見込みで此調査時代に於て興中公司との間に事業範圍、事業種別等に圓滿な協定を締結して兩者の重複衝突を避ける方針である

# 大村副總裁 雄羅線開通式へ

【大連國通】大村副總裁は九日羅津に於て擧行される雄羅線開通式に出席の爲七日九時大連發「あじあ」で新京經由羅津に赴く事になつた、歸途は京城に立寄り十五日頃歸連の豫定である

# "支那國民性に鑑み 至難の問題

## 幣制統一に我關係筋の觀測

【東京國通】孔財政部長は對英借款一千萬磅を基礎に支那の爲替を一志二片二分の一に安定させ對外兌換は中央銀行で統一すると共に一方銀の國有を斷行し兌換停止を行ひ以て同國幣制の統一を爲さんとする旨述べてゐるが、右に對し我爲替銀行は左の如く觀測してゐる

對英借款一千萬磅程度で支那の爲替が安定するか否かは疑問である、これは外國銀行のサポート無しには恐らく不可能ではなからうかと思はれる、又銀の國有を爲し兌換を停止する事は現在現銀が大部分流通してゐる狀態であり、支那の國民性から言つても難かしい問題だと思はれる

支那は米國の如く先づ銀の國有を行つて然る後に平價切下げを爲し得るやうには巧く行くまい、平衡稅を五割引上げて銀の輸出を表面は不可能ならしめても却つて銀の密輸出を旺盛にするに過ぎないであらう、而して爲替を一志二片二分の一に安定せしむるとすれば對日爲替は百一圓見當となり大體パーを少し上廻る事になる譯である、從つて我對支輸出は益々困難となるが然し今次の通貨對策によつて混亂せる通貨が安定し同國經濟に好影響を與へ一般產業の活動に利益を與へる事になればその時は同國の輸出も盛になりこれにつれて我對支輸出も活潑となる事も考へられる

# 航空往來

▲赤司忠一氏（電業會社）四日午前發ハルビンへ

▲高綾美一氏（新京會社員）同

▲鶴五郎氏（[illegible]）同

▲筒井守政氏（ハルビン[illegible]）同

午後ハルビンへ

▲中津川次郎氏（大連會社員）同ハルビンより

▲北川利一氏（大阪會社員）同

▲鴻池鴻一氏（會社員）同

國民精神作興に關する詔書御煥發記念として、全市民總動員の精神作興週間が近く開かれるはず▼時間觀念の植付け、徒歩主義の實行其他適切な方法は幾らもあるが、こゝに武田地事所長の主唱による宴會費の節約の如き、現在の新京に最も必要なものゝ一つ▼時間の勵行は本社の主唱により當時幾分改まつたやうにも思つたが、さて今頃果してどんなものか、遺憾ながら元通りに返つたやうな氣がして遺憾の極みだ▼かういふ本社としても、いつまでも太鼓のたゝきとほしは聊か疲れもする、なんとか市民自身が眞劍に考へてこそ眞の實績があがらうといふもの▼武田さんの宴會費三分主義は誠によい思ひつきだ、俸給の三分の一、いやそれ以上に宴會々々で苦しめられてゐる、本人はよしとするも家庭を預かる奥さん方の身になると遂には愚痴も出て來る▼その結果は夫婦喧嘩ともなり香しくない家庭爭議が到るところに展開してゐる事實は新京では決して稀らしくないのだから困りものだ▼家庭人としてはもとより、國防第一線に立つ吾々國民として眞に考へさせられる大きな問題でなければならない

# 地方難民救濟資金 二百十三餘萬圓分配

## 畏くも皇帝陛下にも御下賜

民政部内に組織せられた災歉地方救濟委員會は救濟資金二百十三萬圓を支出する外畏くも皇帝陛下には凶作地窮民の状況を深く御軫念あらせられ難民救濟の資として御下賜あらせられた三萬圓に加ふるに官吏義捐金二萬九千五百餘圓、羅監察院長寄附金二萬圓及び東邊道救濟金十萬圓を加算するときは總救濟資金は二百三十餘萬圓の多額に達し之を以て高粱、包米、蕎麥、少麥粉等十五萬餘石を買付左の如く配給したが之に依つて無慮百五十萬人の窮民を救濟し得たるものと推定せらる

災歉地方救濟に依る

糧穀 買付糧穀を含む—

各省縣配當一覽（表單位新京石）

—恩賜金及東邊道救濟資金

（奉天省）興京縣（以下同）六、一六二、輝南一、八三四、金川一、六二五、撫江五五八、河柳三、四八二、海龍一、二二六、東豐四七九、清原三、六〇八、本溪三、五三二、西安一、六一一、撫順二、七三、遼中六五二、新民二七七、蓋平八三六、遼源五五六、遼陽三三七、海城三三七、營口二三七、合計二二、六二六、舒蘭三二三二、雙陽二、〇八九、伊通五、六四四五、敦化三〇二〇、磐石一四、六三〇四五五、懷德、三〇九二、永吉三、六六三、額穆二、五二〇、合計四一五二二六

（安東省）寬甸五、九四三、桓仁五、九三七、輯安五、一、五二、通化七、九七九、臨江川、八六一、長白一、一〇二、岫巖三、九六八、安東三、五五二、莊河二、九七五、鳳城四、五一四、撫松三六七、合計四五、三五〇

（間島省）延吉二、九一九、琿春一、一一九、和龍一、六八一、汪淸二、一〇四、安圖一、二六二、合計九、〇八五

（錦州省）錦州省、盤山一〇、〇六一、台、安五、一七五、錦州三、六〇八、合計一八八、四四

（濱江省）寧安三〇〇、穆稜二〇〇、葦河二〇〇、五常七七〇、合計一、一四七〇

（熱河省）平泉、一、三六九、凌源九五九、承德七七六、興隆一、〇五五、豐寧五九六、隆化五一五、圍場五〇六、建平三二〇、凌南八一〇、靑龍五三一、灤平二〇〇、寧城二九四、合計七、九二二

（吉林省）一〇〇、興安南省通遼二七四、興安西省開魯二八二、蒙政部、二、七八四、總計一五〇、二六二

大連民政署、市内各警察、滿鐵地方部後援の下に十二月十三日より同十九日まで恒例の歲末同情週間を催すことになつたので、十一月七日午後民政署貴賓室に於て之に關する協議會を開き全般的具體案を打合せることになつたが、週間中には同情袋を各戶に配布し小中學生よりは一人十錢以下の寄附を求める他市內要所に同情箱を設置しラヂオで市民に呼びかけることになつた

（北滿）

# 白系露人の大同團結 全滿的に統制

【ハルビン國通】在哈白系露人の福祉擁護の目的の下に設立されてゐた當地白系露人事務局は第一期的目的も達成したので愈々今回第二期的活動に入り全滿各地に散在する白系露人の大同團結を圖り五族協和の滿洲國の有力なる構成分子とし全滿的に統制ある白系露人事務局たらしむべく根本的に改組し從來の事務局內六課を八課に擴大し二日滿洲國官廳の認可を得て正式發表したが全滿的に統制された今後の白系露人の活動は注目される、尙ハルビン事務局次長にはバクセーエフ將軍が就任しその他顧問にはジミトリーく氏、コスミン氏、コロボフ氏幹事にはバクセーエフ氏、ギスリーツイン氏、ロザエフスキイ氏等が夫々就任した

# アルガ待避驛で 旅客軍用列車衝突

【ハルビン國通】當地某所着情報によれば、十月十八日深更ボルヂカレオを去る西方約六百露里のアルガ待避驛にて第九十八號旅客列車は同驛構內に待避中の軍用列車に正面衝突し機關車をはじめ廿七輛顚覆し軍用列車內に睡眠中の兵士に多數の死傷を出し現場は阿鼻叫喚の巷と化し一大混亂に陷つた、原因は反ソ分子の轉轍器の妨害と見られ當局は犯人嚴探中なるも未だ逮捕されない

## 歲末同情週間 協議會開催

【ハルビン支局發】大連市社會課、方面委員助成會、滿洲社會事業協會では三者主催、

# ソ聯の極東軍備狀況

【ハルビン國通】ソ聯では依然として極東軍備の充實に躍起となつてゐるが二日當地某所入報に依れば、九月中旬中央よりゲ・ペ・ウの兵員を三十車輛に滿載してビロビッチャン方面に輸送し又最近アムール州に輸送した新兵員も千五百名を下らずその一班は國境警備隊にその他はゲ・ペ・ウに收容された同じく九月中旬廿臺の爆擊機がボチカレオに輸送され內四臺を同所に殘し其他は全部東方に向け輸送したと

## 墮胎流行り 當局乘出す

【ハルビン支局發】歡樂の都ハルビンのジャズと五色のネ

# 國境の重要地虎林に 都市計畫法實施

## 康德三年度より四ヶ年計畫

【ハルビン支局發】東部國境の異色ある小都邑虎林の町は軍事的經濟的に、滿蘇國境接壤地點として重要視されてゐるが、最近の國際情勢及び人口膨脹に鑑み急速に都市計畫實施による都市整備の必要に迫られ康德三年度より愈々都市計畫法を實施することとなつた。卽ち經費四十四萬圓を投じ四ヶ年計畫で人口二十萬を目ざして建設を急ぐ筈で經費の捻出方法は起債に俟つが既に民政部でも諒解ずみであるとのことである。

## 安達驛附近で匪賊 幸ひ被害はなし

【チチハル國通】ハルビン午前九時三十五分發滿洲里行き國際列車が安達驛を去る八粁の地點に於て匪首不明の匪賊四、五十の襲擊を受け被害者は無かつたが列車は二時間の遲延を見た、列車には伍堂昭和製鋼所長が乘車して居つたが幸ひに何等の被害も受けなかつた、襲擊狀況に就ては當地には未だ詳細の入報が無い

## 北支への邦文電報 哈爾濱でも取扱

【ハルビン支局發】哈爾濱中央電報局では從來北支那への電報取扱は漢文、歐文のみに限られて邦人間には幾多の不便と苦痛を與へてゐたが今回滿支間の協定が圓滿成立したため十一月一日より哈爾濱天津間の和文電報の取扱ひを開始する事になり今迄の不便は一掃されると同時に彼我の交通頻繁の度を加へて居る折から各方面に多大の至便を與へるものと期待されてゐる

# 產業開發に資し 縣道路網充實

## 中部山岳地帶六縣に施工

【ハルビン支局發】濱江省の秋期宣撫工作は旣報の如く省首腦部總動員で大々的に活動してゐるが、宣撫工作の事前並に事後工作として中部山岳地帶を中心として警備道路の敷設をなすことはその當時屢報したが、治安肅正完成を俟つて產業開發に利用する建前から、五常、賓、珠河、延壽慶城、寧安の六縣に一縣二萬圓、總計十二萬圓を投じて道路網の完成を急ぐこととなつた。

鋪設方法は全部縣公署が中心となつて施工されるが賦役による各縣割宛額二萬圓は省公署より各縣に補助する形式をとるものである。

（南滿）

# 承德の滿人間に 日語熱昂まる

## 教育廳、協和會主催で學習會

【承德國通】承德に於ける日本人の急激なる增加に伴ひ當地滿人の日本語研究熱は近日益々高まりつつあり各中小學生徒は勿論、一般市民小店員も大和語學校、東亞語學會、商業日語學校等の日語講習學校に通ふ者日に增加しつつあるが右情勢に鑑み省公署教育廳に於ては積極的に之が獎勵善導に乘出すこととなり協和會と共同主催の下に二日午後一時より承德南營子戲場に於て第一回日語學習獎勵會を開催することとなつた

## 故香川、今井兩勇士記念碑 三日除幕式

【ハルビン國通】ハルビン對岸新松浦鐵道工場日本人從業員は昭和七年五月馬占山が哈市襲擊を企て新松浦驛北方まで急襲した際これを擊退した島山部隊麾下の故香川六郎伍長、今井衛上等兵兩勇士の記念碑を同驛構內に建立すべく淨財を募り着工してゐたが此程見事に竣工したので三日午前十時より嚴肅なる除幕式を擧行した

尙料金は電報本文十五字迄普通國幣六十錢五字以內を增す毎に國幣十二錢を增加する暗語國幣壹圓二十錢五字以內を增す毎に國幣二十四錢を增加する

# 大連の武器密輸團 一味八名逮捕

【大連國通】十月初旬以來大連沙河口署で銃器彈藥密輸團一味八名を取調べの結果、右は奉天省莊河縣內に蟠居してゐる匪賊や山東馬賊と連絡をとつてゐたこと判明し全滿各所に一味中逃走行衛をくらました二名の逮捕方を手配した右密輸團の首領は貔子窩生れ住所不定前科六犯の滿人宮萬山（三〇）で日本人六名、滿人五名の參謀格大連市東鄕町肥後來助（六〇）同美濃町二四吉田延之助（六〇）同市內橋立町橋立ビル內附添婦山田フミ（五三）は逮捕されたが佐賀縣生れの小野眞一（五〇）及び福島縣生れ石田亥流（六〇）は逃走した、檢擧の端緒は最近銃器密輸業者が大連に潛入したとの聞込みにより搜查の結果逮捕したものである

守隊より出動した安部〇隊は滿洲國騎兵と協力一日午后一時頃當家油房にて該匪を發見、交戰三時間にして西南に擊退、匪賊遺棄死體六、我方損害なし

# 三毛本部隊麾下の討匪狀況

【奉天國通】三毛本部隊入電によれば

△小見山討伐隊馬原支隊の森田〇隊は廿九日龍泉鎭を出發、途中匪首海山を逮捕、同人の自白に依り卅一日金川縣を出動、午前五時四十分老龍崗西北二粁の山中にて匪賊の山寨を發見之を包圍降服を勸告せしも應せず攻擊約三時間にして匪首天照雄以下十七を射殺、山寨を燒拂ひ彈丸二千を爆發せしめた、我に損害なし

△水本部隊は卅一日午前六時半柳河縣江旗竿溝東南方三キロの地點で南方の高地に匪賊ある報を得、午前十時之を包圍三名を射殺、一名逮捕我方に損害なし

△米田部隊は一日午前九時勝水河子附近人家に潛伏中の連山以下約卅の匪賊を擊破匪賊二名を射殺、人質二名を奪還

△伊通縣里山屯、賈家屯附近に野猫、林子の合流匪約七十が蟠居中との報に新京留

（東滿）

# 軍警肅正工作と併行 行政回復工作に乘出す

## 吉林省公署の治績着々擧る

【吉林國通】吉林省公署の第一期政治宣撫工作は豫期以上の好成績を以て終了し愈々十一月一日より第二期工作に入つたが、省當局に於ては第一期工作により得た現地の實狀を基礎とする具體的工作方針を樹立して省下各縣を激勵、今や最高潮に達しつゝある日滿軍警の肅淸工作と併行して行政回復工作に乘出した、之がため地方治安の回復、行政機關の整備も日と共に進捗し疲弊の極に達してゐる地方農村も遠からず安居樂業の恩惠に浴するであらうと期待されてゐる

經路を辿つてゐる、鄉政當局は此際速かに善處して欲しいとは圖們、牡丹江兩市民の翹望である

# 小包郵便の輸送系統改善

## —東滿地方民に要望さる—

【圖們國通】日本、朝鮮より當地方への小包郵便物は必ず一旦龍井郵局に集注されそれから通過されるので、今や普通郵便物が南陽、圖們間を直通して北鮮と東滿と即日連絡するに比し小包のみは四、五日遲れて受取人に到着するの不便あり現在は稅關も圖們稅關が堂々國境に君臨して北鮮へは鮮公處を三ヶ所に開設して通關の簡捷と日滿貨物直通の實を擧げつつある際小包郵便のみ變態的な輸送系統を固持するは不合理である、速かに普通郵便なみに南陽より直通せしめ圖們稅關の通關を得るやうにせば京圖沿線、圖佳沿線の地方民の最も利便を享受するものだとの要望擡頭し當局に向つて英斷是正を出願すべしとの議が持ち上つた、なほ今一つ最も不便を感じてゐるは牡丹江にてここに行く小包便は一度龍井に集められそれより京圖線によるはいいがその儘圖們に出でず更に朝陽川より新京に向ひ遙かにハルビンを迂廻して牡丹江に入ると云ふ頗る以て迂遠變態の

# 十一月上旬 吉鐵管内の主要貨物 荷動豫想

【吉林國通】十一月上旬吉鐵管內主要貨物荷動き豫想は左の通り

△木材　本路大宗貨物たる木材は季節的に漸く衰へるを免れないが一日枕木五十車を豫想されてゐる

△特產　降雨に晒されて前旬來院內相當の滯貨を擁したると港頭品薄による混保大豆五十四、六、雜穀十五車、計六十九車の出貨豫想は木材を凌駕するものと見られてゐる

△石炭　需要期に當面して石炭は必然的に增加の趨勢にあり、一日出炭三十七車の豫想である

△其他　其他セメントバラスは前旬に比し若干の減少を見るであらうが官用品、セメント原石等は前旬と同一步調を辿る可く豫想されてゐる

# 防犯につとめませう（下）

## 市内のコソ泥が非常に多くなつた！

### 日頃の警戒が肝要です

次に戸締りは晝間一寸の外出にも必ずやつて頂き度い、窓玄關は勿論便所、風呂場の小窓等も內部より施錠をして頂きたい。

晝間御主人の御不在の場合等の官舍宿舍街は必ずクサリ錠で內部を締めて留守の際の表に南京錠を附するはあまり感心致しません。餘程頑强なものならば宜しいが、多くは家人の不在を表示する樣なものです、また合鍵の使用も考へ得られます、次は商店銀行會社等では自轉車に御注意を願ひます。自轉車には必ず齒止めをして置て頂き度い、自轉車窃盜は件數の半以上を占めて居りまして多くは

**專門的に搔拂ひ**

品物は分解し、或は一部改造したりして甚しきは店を出してゐると云ふ例もあります、此の被害が減ずればそれだけ他の窃盜事件に餘力を注ぐ事も出來得ると信じます。其他干物の被害も相當多く、驛の待合室銀行、郵便局等現金を取扱ふ場所には專門の掏摸が出沒し、且其手段も巧妙を加へて來て居ります、現金の格納其他には特別の御注意をお願ひ致します。私共も掏摸常習者には注視を怠りませんけれども、次々とやつて來るので應接に遑ない位であります。次に屑物買や物買ひに對して絶體に金錢の出入や家屋內部の模樣を實見せしめずほんとうは玄關內にも入れて頂き度くはありません又使用人の身許は必ず確實にお調を願ひます、事件の時私共が監檢してもボーイの名前も本籍も知らず、只二郎さん三郎さんでやつて居りますが、何時變するやも知れませぬ、若しお希望ならば指紋や寫眞をお撮りになるやう御便宜を計つても差支へありません。又あまり安價過ぎる品物等を

**知らぬ者より**

お買ひになると、後で盜品と分り取戻されて損失を招き情を知つて買へば罪に問はれます。又被害があつた場合には何を措いても其儘現場に手を觸れずに、電話でも、口頭でも差支ありませんから直ぐお屆けになる樣、私共は現場の有形無形の遺留品に就て搜査の觸手を延し得ますので、現場程大切なものはありません、手拭一本で殺人犯や窃盜犯を擧げ、足跡一個で犯人を推知し得た例は枚擧に遑ありません甚しきは袂垢によつて犯人を紺屋職人と判定した例もあります。

而して家人が現場を取亂した爲め搜査の方向を失して大失敗をやつた例も亦澤山ありますから、決して手を觸れずにお屆けの上臨場をお待ち下さい

多分にまだ詳しく申上げ度ひが時間に制限もありますのでこれで終りますが、呉れ／＼も市民の相談相手、良き友人として何の隔意もなく相談せられ、また犯人との先程申上た心的接近關係に就ても

**出來得る限り**

心當りを話されん事を希望します。相手方の迷惑を考慮せられる場合私共は心付かぬ樣側面搜査を遂げますから隔意なく、口頭、電話何んでも差支へありませんから御相談下さらん事を希望致します。

## お料理獻立

### 菊花壽司と小蕪菁のあちゃら漬

(一)菊花壽司

【材料】（五人前）米四合、乾瓢十本、椎茸五枚、人參一本、卵二個、生姜一個、紅生姜一個、隱元二十本、白身の魚（きすひらめなど）適量、砂糖大匙五杯、味淋大匙一杯、鹽、醤油、酢。

乾瓢、椎茸は柔らげてから切つて人參、紅生姜もせん切りとし乾瓢人參、椎茸を味つけてから煮、强目に炊いた御飯の八分どほり蒸れたところでお酢をまぜ冷まして鹽をふりおき、隱元もすぢをとつてゆで卵は味をつけて薄燒玉子とじ冷めた御飯へ乾瓢、椎茸、人參をまぜ、お魚は三枚におろしたのに切目を入れ酢味をつけ、五目ずしを型で丸ぐぬいた上に魚、玉子、隱元をかざります



(二)小蕪菁のあちゃら漬

【材料】（五人前）小蕪菁十五個、砂糖大匙四杯、味淋、酢少々、鹽大匙二杯、生姜一ケ。

小蕪菁は縱、横に庖丁目を入れ鹽をかけ揉み柔らげてから三杯酢につけます

## けふの番組

（M・T・O・Y 新京放送局）五日（水曜）



**(朝)**

六、〇〇　建國體操（滿語）
六　五一　ラヂオ體操（東京）
七、一〇　入港船の御知らせ（大連）氣象通報
七、一五　中等滿語講座　講師　秋父固太郎
七、四〇　中等日語講座（奉天）講師　近藤　喜助
八、一〇　朝の音樂（大連）
八、三〇　經濟市況（東京）
九、〇〇　早晨演奏
九、二〇　料理獻立（奉天）
九、四〇　經濟市況（大連）
一〇、〇〇　家庭講座　クリームの用ひ方

一〇、二五　家庭メモ　赤塚　久子
一〇、三五　經濟市況（大連）
一〇、四〇　經濟市況（東京）
一〇、五九　時報（東京）
一一、四〇　ニュース（東京、引續き新京）
〇、〇一　經濟市況（大連、引續き新京）

**(晝)**

〇、二〇　晝の演藝
〇、四〇　建國體操（滿語）
一、〇〇　白天演藝（奉天）
淸唱
一、連營寨　唱　王小秋
二、捉放宿店　胡琴　兵長奎
一、二〇　ニュース（滿語）
二、〇〇　經濟市況（大連）
引續き　日用品値段（滿語）
二、二〇　成人講座（滿語）
道德事業與王道政治的關係（二）
萬國道德會滿洲總會文書科主任　白藍五
二、四〇　下午演奏
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京）
三、三〇　經濟市況（大連、引續き新京）
三、五〇　ニュース
四、三〇　ニュース（鮮語）
引續き　演藝（鮮語）
一、愁心歌　崔順福
二、孔明歌　長鼓　金王眞
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（奉天）
歌　奉天春日小學校
唱
一、獨唱　我家の四季　尋五男　岡見登　ピアノ　河野通明
二、輪唱　山の批把　尋五女　十五名　ピアノ　野口イシ
三、獨唱　我が駒　尋六女　井上郁香　ピアノ　藤原誠志
四、合唱　おくれ時計　尋六女　永淵明子　外七名　ピアノ　藤原誠志
五、獨唱　夏の黄昏　家政三年　藤岡キクエ　ピアノ　河野通明
六、齊唱　扇の的　五六女　ピアノ　藤原誠志　ヴァイオリン　河野通明
五、二〇　コドモの新聞（東京）
五、二五　氣象通報、番組豫告



**(夜)**

六、〇〇　ニュース（東京）
六、二〇　今晩の番組
官廳公示
六、二五　政府公報（滿語）
明治天皇上野公園行幸六十年記念祝賀會「上野祭」（東京）
―下谷公會堂より中繼―
六、三〇　講演　明治天皇の上野公園行幸　公刊明治天皇御記編纂員　布施秀治
七、〇〇　長唄　秋色種　東京音樂學校長唄科職員生徒
講演　上野公園に於ける東京音樂學校の沿革　東京音樂學校長　杉嘉壽
七、三〇　混聲合唱（無伴奏）東京音樂學校合唱團　指揮　木下保
七、四五　講談　秋色櫻　一龍齋貞山
八、〇五　新小唄　下谷藝妓連中　根岸藝妓連中
八、三〇　時報、ニュース（東京）引續きニュース
八、四五　ニュース、經濟市況　氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇　舊劇（奉天）雅韻社演員
宇宙鋒　趙小姐　李向陽　趙高　楊仲文　秦二世　孫長喬　外五名
一〇、〇〇　北滿の時間（露語）（哈爾濱）
一、講演　其前夜
二、レコード　ハルチエンコ
三、ニュース

## 講談「秋色櫻」

（後七・四五上野博物館より）

一龍齋貞山・演

元祿の年間日本橋の小網町二丁目家主藤兵衛の裏長屋に住む菓子屋職人の六右衛門といふ者、家內に先だつて死なれ一人娘おあきを可愛がり、後妻も貰はず暮して居た。おあきは幼い頃却々物覺えがよく茅場町植木店の周山といふ先生の所に手習ひに行く、日毎に上達そしてこの周山の隣に居る寶井其角のもとで俳句を習ひ、これも目に見えて上達して來るそして秋色の名を貰つた、十三の春手習踊りに上野の櫻の花見に出掛けた。清水堂の傍へ來ると一人の醉人が千鳥足で井戸の所を通つて行くのを見て、井戸端の櫻に「井の端の櫻あやふし酒の醉ひ」と書き短冊を結び歸つた、この短冊が寛永寺の一品官親王の御眼に止り、御奉行所からお呼び出しとなつて、これから寛永寺に屢々招かれる樣になつたこのおあきは大の孝行者、この事が宮樣の御耳に入り、殊の外感心遊ばされ、孝は百行の基、これが日本國中に擴まり、秋色の家は益々繁昌、秋色の短册をつけた櫻は秋色櫻として今も尚上野に殘つてゐる。

……一龍齋貞山さん



# 奉祝の慶びを表徵 多彩豪華な催し

## 東京「上野祭」記念祝賀放送

（後六・三〇より）

明治天皇上野公園行幸六十年記念祝賀會「上野祭」を祝つて、今晩は下谷公會堂並びに上野科學博物館における催しものが夫々中繼されることになつてゐます、午後六時三十分先づ公刊明治天皇御紀編纂員布施秀治氏の講演に始まり東京音樂學校生徒職員による長唄、混聲合唱があり、同七時四十五分よりは上野科學博物館よりの講談、次いで下谷根岸の綺麗どころによる新小唄が中繼放送されます。いづれも奉祝の歡慶を表徵するにふさはしい演題ばかりが豪華な色どりに飾られてアレンヂされてあります

## 下谷、根岸藝妓連の 新小唄三曲

〔後八・〇五〕上野科學博物館より中繼

一、下谷八景　もとめ・外

春秋を此處に都の花紅葉上野下谷の名所も忍ぶが岡の昔より今も變らぬ八つの景

雲と見紛ふ東叡の彌生は人の山櫻浮かれ／＼て廣小路ひさごを友にせいらんや霞にくれの鐘の聲夏は納涼にうき島の池を望めば蓮葉に涼風薫る露の玉落ちて流るゝ忍川どこへ歸帆の影二つ

女夫連れだつ雁がねの仲町さして緋鹿の子が同じ朋よぶ町並も、すきや住居の戀の道

秋は床しき竹の臺彩る錦とりどりに月影淸き天王寺

二、上野まつり　西條八十作詞　中山晋平作曲

あかぬながめを重ねたる塔にあしたの旭も榮て夕映照らす清水町美しや

濡れてしつぼり時雨が岡の松に嬉しき多籠り音無し川は淺くとも深く語らふ夜も更けてつもる情のきぬ／＼に何時しか暮の雪景色入谷の里の斜陽もつきせぬ首尾ぢやないかいな

花の晨も雪の夜も賑ふ山に仲秋の月の輪の松それならで繁る惠みや常盤樹に、調べ殘さん四季の名所

東京が日本の花ならば上野の櫻は花の花千歳かはらぬ霞の中で大和心の鐘が鳴る

西鄕さんなら犬つれて不忍池なら蓮咲いて誰も見にくる世界の公園ながめつきせぬ月と花

迎へる笑顔にぬらす袖ここは日本の北の門更けて夜汽車の汽笛を聞けば檻の獸もさみしかろ

三、下谷をどり　西條八十作詞　中山晋平作曲　梅丸・外

その名も天下に廣小路石段のぼれば東照宮・戀し昔を忍が岡で今ぢやネオンの花を見る

下谷をどりは上野の山の花の數ほど賑やかに今朝も夙うから辨天詣あの娘見よとて蓮が咲く誰に昔を東照宮よ嵐一夜の彰義隊根岸よいとこお行の松の枝は枯れても名はのこる茶屋のお仙に似た娘に逢ふた春の谷中のおぼろ月

## 午後七時からの 長唄「秋色種」

（下谷公會堂から）

東京音樂學校長唄科出演

本調子「秋くさの、吾妻の野邊の忍草（合）しのぶ昔や古へぶりに（合）住みつく里は夏霞ひく、麻布の山の谷の戸に（合）朝夕むかふ月雪の（合）春告鳥の（合）あとわけて合「なまめく荻か北すりの衣かりかね（合）聲を帆に（合）上げておろして玉すだれ（合）はしゐの軒の庭まがき（合）うけら紫葛花（合）共寢の夜半に荻の葉の（合）風た吹くとも露をだにすえじと契る女郎花（合）その睦の手枕に、松蟲の音ぞ蟲の　合方「たのしき　合「變態紛たり、神なり又神なり　新聲婉轉す　二上り合「夢は巫山の雲の曲（合）電の曙雛の夜に、うつすや袖の闘香待（合）とめつ（合）うつしつ睦言も、いつかしゝまのかねてより、言葉の眞砂敷島の、道のゆくての友車、くるとあくとに通ふらん　合「峰の松風岩越す浪に（合）淸搔く琴のつましらべ琴の合方　三下りうつし心に花の春（合）月の秋風ほととぎす（合）雪に消えせぬ（合）たのしみは盡きせじつきぬ千代八千代　合「常盤堅磐の松の色（合）いく十かへりの花にうたはん

## 混聲合唱

〔後七・三〇下谷公會堂より〕

東京音樂學校合唱團　指揮　木下保

一、民くさのほぎうた　蒲原有明作詞　下總完一作曲

よろこび、ながれゆらめく高むね大海原にゆきめぐる、潮なれやさこそ、光にみてもあふるゝなれ

よろこび、ながゑまへる屠かの曉に燃え淨まる、焔なれや、さこそかがよふ調の音にたづなれ

東方、こゝに國するよろこび、高日めぐる賓金御座、あゝ誰かはここに、御座のにほひを仰がさらむ

民くさ、われらさゝぐる賀歌、呼息のかぎりは言あげせむ、せめては、その聲ね羽ぶき、照り映えて、天がけるまで

よろこび、ながれねがひはくまなく、かゞやく幸や、そのもろごゑ、されば、さればさこそ、いといと高きをたたふるなれ

二、阿蘇　林古溪作詞　信時潔作曲

(1)火の國、火の國、炎の國阿蘇は神山、大いなる山いつよりもえていつまでもゆるはてなしはてなし阿蘇火の山

(2)をたけびいぶきのいかしきさま阿蘇の大神かがやける神底よりもえて奥よりもえて絶えざるみむねの、さはかしこき

(3)幾山、幾川、幾らの村阿蘇は大谷ひろらなる谷とはなるいのちとはなる力ふくみて鎭まる神大阿蘇

三、やせ人を嗤ふ歌　大伴家持作詞　信時潔作曲

(1)いしまろに、われものまをす、なつやせに、よしとふものぞ、むなぎのめせ

(2)やすやすも、いけらばあらむはたやはた、むなぎをとると、かはにながるな

（註、むなぎ、うなぎの意）

四、秋の落葉　竹友藻風作詞　信時潔作曲

われらの心おとろへて、散りしく秋の葉に似たり、靑く澄みたる夕空は、水の間の奥にまたゝきぬ。秋の落葉は小止みなく、心の空に舞ひ落ちぬ。吹く北風やわが胸の、夜の思ひをなぐさめん。



## 電放

三日夜、記念公會堂からの記念放送があつて同夜六時半（滿洲時間）東京からのモリース、マーシャルのセロ獨奏が聞かれなかつたのは殘念であつた、記念放送であるから無理なこと言へない譯ではあるが、世界的セロニストの放送である、何んとか配慮が出來ないものかと思ふ▲內地のお晝の演藝も近頃仲々いゝものをやるやうになつた、滿洲時間にして十一時であるが、これなんかも中繼して欲しいと思ふのである（N生）

## 蒙藏研究 歐文圖書紹介

▲蒙古に於ける冒險（冒險旅行記 ハスランド）▲トランス・ヒマラヤ（一―三）（旅行記 ヘデン）▲西南支那の自然（自然 マゼッチ）▲アジアの中心部に於て（一―二）（旅行記 ヘディン）▲北京よりモスコーへ（旅行記 ヘディン）▲滿洲の荒野に於て（一般紹介 クラスノウ）

# 演藝放送新人募集 募集種目追加

締切延期・十一月十日に

廣く民間一般の隱れたる藝術家を世に送り出し、新京演藝界の啓發、延いては滿洲文化向上の一端に資すべく、本社では既報の如く、新京放送局新舍屋移轉を記念して「演藝放送新人募集」を企畫發表したが、果然この企書は一般の讚勃たる要望に投じて、發表後旬日を出ずして應募者續々と踵を接するの盛況を呈するに至つた、こゝに本社はこの盛況に鑑み、且つは一般の切々たる熱望もあり、既報第一回募集締切十一月三日を十一月十日に延期すると共に、長唄、義太夫、小唄、浪花節、琵琶、漫談、漫才、聲色、七種の募集種目に新に俚謠、詩吟、尺八、端唄、流行小唄の五種目を加へて、劃期的この企てに更なる多彩絢爛の賑ひを期することになつた冀くば新人の誘掖擡頭がこの眞摯なる意圖の下に着々實現、意義ある華麗の實を結ばんことを待望するものである

## 第一回募集規程

一、申込希望者は職業人、非職業人を問はず年齡十六才以上の男女であること
一、希望者は希望種目を明細に記し出演希望書に履歷書（演藝に關する）を添へ「新京永樂町新京日日新聞社」宛御提出下さい
一、詮衡の日時場所は追つて本紙上に發表します
一、出演申込は必ず希望者自身に限ります、伴奏は希望者において取り決めること
一、合格者は新京放送局から放送を御依賴します
一、申込者氏名は發表せず、合格者氏名だけ發表します
一、詮衡委員氏名は詮衡當日發表します
一、募集種目は長唄、義太夫、小唄、浪花節、琵琶、漫談漫才、聲色、俚謠、詩吟、尺八、端唄、流行小唄の十二種でその他のものは第二回（來る十二月の豫定）に讓ります
一、第一回募集締切りは十一月十日です

主催　新京日日新聞社

# 興味深い！刀劍の話〔十五〕

井上刀劍店主・記

虎徹の名聲は活動寫眞や、又演劇等に於ては大變もてはやされ、評價としては一千圓位です。新刀番附では東の大關は江戸の長曾禰興里入道虎徹、西の大關肥前淸麿の兄源の眞雄で、この人は刀劍鍛冶の技を以て眞田公に仕へ君命に依り大刀を鍛へ君前に群臣と列座して之れが試し切りを行ふ事になりました處、其成績は古名刀に優るとの嘆賞を被り大いに面目を施し、上々首尾、當時彼れは白裝束に、麻上下を着込み、匕首を懷中に呑み、若し試切り不首尾なら君前に屠腹して技の拙劣を謝さんと決心してゐたといふ之れによつても

**大概**

古今我が國刀劍鍛冶其人の人格を想像され、又技巧のみにあらず、精魂百錬の間に凝り固りて光彩陸離たる處の鋭利の國華となるのであることが分ります。

**盛夏**

つら／＼名刀を拜觀しますと刀工の精魂鋼鐵の精靈、祖先傳來愛護の精神、華やに匂ひとなり、燒刄となり、八重一重櫻花爛漫の有樣は、實に敷島の大和心を人問はば朝日に匂ふ山櫻花の如く、又萬木繁茂の候天下さんとする刹那、油然として雨を霽、空間を走るの豪觀となり或は秋霜烈日の如く、若しくは山水の倒影濤波勇湃の狀となり、日月星辰と化し、殆んど森羅萬象天地正大の氣を刀身に表顯して窮極する處を知らず、之れを眺むれば愈々奇にして興味津々たるを覺ゆ、恍惚として刀劍心靈界に誘ひ引かされます。依て尺寸の

**鋼鐵**

の上にも時代の思潮に伴つて變化痕跡を止めて居るので、千古の盛衰波瀾興亡の歷史と、吾々祖先の奮鬪されました鮮血に塗みれて居ることを追懷しますと、吾々が此の刀劍に對する觀念は意味深長のものであります。到底他國人種の想像し得られない崇高偉大な或るものを表はして居ります。我々は大和魂と武士道の相傳者であるから、其の維持保存の方法を講ずべき責任はあるものと信ずるのです。

明治節奉祝劇

# 明治の御代と乃木將軍（二）

糸井光彌編作

（やがて參謀部員山岡熊治中佐同僚津野田是重少佐の腕を引張りつゝ登場）

山岡『いかんともそりやいかん慥かに暴言だよ

ツノダ『わしは意見を述べたのだ何が惡い

山岡『意見とは思はれん君は司令官を叱りつけたよ

ツノダ『叱りつけた？誰を？

山岡『閣下は司令官の器ぢやないさうチョコ〳〵口を出されちや吾々參謀部員として仕事がやりにくゝてかなわんと云つた

ツノダ『おれそんな事云つたか？云はんよ。

山岡『云つたよ將軍も少ししまげて居られた、默然として自分の部屋へ歩み去られたぞ…

ツノダ『さうか又しくじつたか

山岡『意見は意見、暴言は暴言だ謝まり給へ僕が側に見てゐてやらう

ツノダ『そりや事實云つたのなら別に見てゝ吳れんでも謝まるよ謝まつたらいんだらう…而しおやぢも少しコセ〳〵しすぎるよ一日に何回吾々のテーブルをのぞきに來るかわからん司令官があれぢや困る…長官たる者如何なる場合でも屹然とあつてほしい

山岡『しかし閣下の立場も全くお氣の毒だ…閣下の私用カバンをあけて見ろ內地國民から或は個人或は團體の名に於て自決、切腹、辭職の勸告狀が既に二千何百通とか來て居るさうだ大將はそれ等を一通り必ず目を通して他言するな…と手紙を靜かに副官へ渡されるさうだ（嘆息して）實にお察しする。…あゝ內地の國民は何も知らんのだ…われ〳〵が戰地に於てどれ程苦しんでゐるかを國民は全く知らんよ

ツノダ『さうだ僕も今それを考へてゐた、バルチック艦隊は既に印度洋に向つてゐる、奉天軍は敵の大軍に對峙して第三軍の參加を待ちかねてゐるそれだから旅順を落とせ一日も速かに落とさなくちやならんと國民は吾々に迫つて來る一應尤もなやうでこれ程無理な要求はない落とす必要があると云ふ命題と……落とし得ると云ふ命題とは論理上から云つてもおのづから別問題だ國策上の必要があるから落とし得ない者が不都合だと責める…恐らくはこんな間違つた論理はないと思ふ

山岡『軍人はいつもその誤つた論理の間に立つて國家の目的要望のために自分を棄てゝ働かなければならんのだ勝てない戰爭でも勝たなきやならないのだ

ツノダ『それを思ふとおらあ國民の前に腹でも切つて見せてやり度くなる

山岡『十年前の戰爭に日本は勝ち過ぎた…旅順も一日で陷落した國民はその時の夢を未だ忘れかねてゐるんだ

ツノダ『或新聞社は第一回の總攻擊に旅順は必ず陷落するものと早合點して日々谷公園に祝賀會の準備をなし日附だけのない入場券やプログラムを盛んに賣り出したさうだその切符が無効になると云つて盛んに我軍の無能を責めたてゝゐる

山岡『カキガラ町では相場師連が旅順陷落の日を勝手に極めて株の賣り買ひをし何の事あない軍の行動を賭博の目的物としてゐるさうだそれ等の國民を後援者として戰場に死んで行く兵隊は…實に…氣の毒だよ。

ツノダ『考へるなあ…吾々は誰の爲に苦しみ誰のために死ぬのだ花火をあげて萬才を叫んで戰地へ送り出してやつた兵隊だから是非それ等の人間は戰爭に勝たなければならんと殆んど運命的に責任をきせられてゐるのだ

山岡『勝ちさえすれば好いのだらうが…考へれば酷い事だよ

ツノダ『（突然）おい山岡！謝る！謝る…おれ…惡かつた

山岡『何だ急にどうしたんだ

ツノダ『おやぢに暴言吐いてゝ…おれ…おやぢに…申譯ない…謝る…おらあ罰あたりだ…

山岡『おやぢさんも辛いだらうなあ…察しるよ。（此時電信隊員電報を山岡に渡す）

電員『煙台よりの電信であります

山岡『（一寸見て）あ、こりや大事件だ兒玉大將の行方が不明になつたさうだ

ツノダ『えゝ兒玉總參謀長が？どうしたんだ

山岡『兒玉大將は一昨日の朝たゞ一人決死の覺悟を以つて煙台を出發されしも出發の際部下に命じ軍用行李始め一切のものを整理し總て內地自邸に送還され部下參謀部員にはそれとなく袂別の辭を殘しひそかに第三軍旅順を目がけて行かれし事明らかなれど今以つてその足跡分らず…

ツノダ『うむーさうか（テーブルをたゝき）分つた…兒玉總參謀はうちのおやぢを殺しに來るのだ

山岡『さうかもしれぬ

ツノダ『相手は兒玉大將

山岡『こちらは乃木だ

ツノダ『殺しかねない人だ

山岡『死にかねない人だ

ツノダ『必ず殺す

山岡『必ず死ぬ

（二人顏見合しやがて泣き乍ら兩人抱き合ふ乃木將軍登場…）

將軍『何をしとるか

ツノダ『あ…閣下

山岡『閣下…これを御覽下さい…兒玉總參謀長

將軍…『どれ…（讀み終つてしばし瞑目…）兒玉も到々しびれをきらしたか…

山岡『總參謀の御身が氣づかわれます私お迎へに參りませうか

ツノダ『いやこれは一つ私を使にして下さい私は大將に御目にかゝり度い仔細に包圍戰線を御案內も致し度い

將軍『いや兩君兒玉の決意は固い彼は彼の考へのまとまる迄は誰が行つても來る男ぢやありません…彼を出迎へるのは誰でもいけないこの乃木より外にないと思ふ

（つゞく）

# 滿洲と日本との歴史的關係（三）

岩間德也

ところが其の前夜東南海中の五家島より致しまして倭寇襲來の烽火が擧つたのであります。時こそ來たれと劉江は急に部下軍隊に命じて戰備を整へ、今か今かと其の來襲を待つたのであります、ところが翌朝になりますと果して倭寇二千人、二十艘の船に乘りまして、此の人員と船の數には色々異說がございます。今の普蘭店管內登沙河の河口にありますところの馬雄島と云ふところを指して押寄せて參つたのであります。其處で劉江は都指揮徐剛と云ふ人をして一隊の兵を率ひて望海渦上の背面に埋伏せしめ、百戸姜隆には別の一隊の兵員を授けて倭軍の上陸を窺ひ、其の船を燒き歸る路を斷つべく命令致しました。さうして城の上よりは合圖の旗を振り砲を鳴す迄は一兵をも動かさぬ樣嚴命を下しまして戰機の熟するを待つて居りましたのでありますが、軈て倭軍は一列縱隊、即ち長蛇の陣形を爲しまして望海渦城を目指して押寄せて參りました。其の先頭には容貌傀偉な一丈夫が全軍を指揮しつゝ無人の境を行く如く勇みに勇んで城下に迫つて參つたのであります。ところが敵の大將劉江は之を見て時分は良しと自ら頭髮を解き亂し手には長劍を按じて眞武神（之は玄武と云ふ神）の扮裝を裝ひまして合圖の旗を動かしますると轟ろき渡る一發の砲聲と共に伏兵前後に起り倭軍に攻めかゝり、倭軍も然る者龍壤虎鬪の勇を鼓して奮戰致しましたが、如何にせん敵は逸を以て勞を擊つのみならず既に前夜より致しまして十分の備へを爲し、且前年の雪辱と贖罪とを此の一戰に懸けて居りますので其の勢侮るべからず、況や倭軍には續く新手や援軍も無いので遂に支へ切れずして多くは櫻桃園と云ふ砦の中に逃げ込んだのでありますが、夫れを見た劉江の軍勢は櫻桃園を包圍して倭軍は或は擊たれ或は俘虜となり遂に全滅致したのであります。而して他の一頭海岸指して退却致しましたところの者も姜隆の軍隊の爲に船は燒かれ退路は絕たれ、之も全滅の厄に遭ふたのでございます。此の戰ひは朝の八時から夕方六時迄十時間に亘り、死者七百四十二人生捕りされた者八百五十八人、車五輛に首を運び、五十輛で俘虜を運んだと云ふことが記されてあります、此の戰ひの時に劉江が髮を振亂し劍を按じたと云ふのは夫れは玄武神と云ふのは斯ふ云ふ有樣をして居ると云ふのが支那の傳說にありますので殊更に玄武神を裝ふたと云ふことは玄武神は蛇の神と云ふことからして倭軍が長蛇の陣を爲して來るところを抑へ樣爲に玄武神が出現して彼等を加護して居ると云ふことを兵士に思はせ、斯くして士氣を鼓舞せん爲に斯ふ云ふ謀をしたのであると云ふことは後になつて劉江が其の左右の者に談つて居りますが、夫れが爲に戰後劉江は此の戰場附近の丘陵の上に玄武神を祭りまして祠堂を建立して得廟を名付け、又其の戰功を記しましたところの碑を建てたのであります。其の地點には今尚其の祠堂と明の正德元年並に萬曆十七年の古碑が嚴然として殘つて居りまして、其の當時の戰況が刻してありまして私は先手始めて之を世に發表致したのであります。又此の戰ひの後遼東に百年ばかりの間再び倭寇の襲來が無かつたと云ふことであります。夫れが爲に望海渦の戰の前又は其の當時今の關東州內の各地に設けられましたところの倭寇防備の保壘は漸次荒廢致しまして、其の後明の嘉靖三十三年に倭寇が支那の東南地方に荒れ廻りました時に再び遼東の守備を嚴に致しまして其の前後の根城或は烽火台と云ふものが今尚此の關東州內の各地に殘つて居りまして、此の烽火台の跡の如きは關東州內に於て尚約八十ケ所程其の跡が殘つて居るのであります。偖斯く倭寇に脅かされました遼東半島の地は、望海渦の戰の後の百七十餘年、明の萬曆二十一年には朝鮮に於けるところの文祿の役に依りまして又大いに脅やかされざるを得なかつたのであります。





中篇小說

# 生活の花　11

川内堯　カット　池邊青李

それは、新京の暑い夏が過ぎて、街路樹の葉が漸やく黃ばむ頃であつた。

「アスユウカタツクミツコ」

といふ電報を前日受け取つた春夫は、會社を四時に飛び出すと、そのまゝアパートへは歸らず、途中一寸或る喫茶店に寄つてから、驛のホームに立つたのであつた。

ダンサーにならうといふ滿子は、頭髮は以前のまゝに房々とした斷髮であつたが、割合にじみな着物を着て、トランクを赤帽に持たせいそ〳〵と列車から降りて來た。「やあ、いらつしやい！」

朗らかに春夫は呼びかけた

「ふうん」

滿子は聲を出さずに笑つたそして

「疲れちやつた、早く行きませう」

さう言つて、人波を分けるやうにして廣場へ出るのだつた

春夫はその頃、或るアパートの一室を借りてゐたのだが

「うゝんと、ひとまづ僕ん所へ來るでせう？」

さう聞くと、滿子は

「えゝ、でも今夜私、何處か宿を取るわ」

馬車に乘りながらさう言つたのであつた。

「南廣場！」

支那語で春夫は車夫に向つてさう叫んだ。

「新京つてなんだか薄汚いとこぢやないの？」

日本橋通りををりながら滿子は家並を見廻して言つたものである。

「そりや內地、しかも京都あたりから來たら田舍さ、大連と比べたつて隨分違ふ。しかし新京も追ひ〳〵は良くなるさ。何しろ國都だからね」

「ホールはどうなの？」

「うん、いま二軒あるんだがホールははやつてるよ。それに、いろんな旅行者が來るからね」

もう街には燈りがついて、汚い新京も夜の太陽が星々にかがやき出そうとしてゐた、

「さあ、こゝが狹いながらもたのしいわがアパートだよ！」

春夫はでたらめに節をつけたやうな調子でさう言ひながら、トランクを卸し、先きに立つた。

「とう〳〵來ちやつたわね」

狹い部屋にはいつて滿子は並べてある春夫の本を見廻しながらさう言ひ、トランクをあけて林檎など取り出すのであつた。

「君、お腹は？」

「うん、あとでいいわ、なにしろ疲れちやつた」

滿子は帶を緩め、ソファのうへに斜めにかけ、脚をのばして

「林檎たべない？途中で買つた殘りなんだけど」

と、自分で食べはじめた。

「內地ぢやいいひとも出來なかつたのかい？」

直ぐ傍に寄るのには、離れてゐた年月のかげんか、少し距離を置かれたやうなものがあつて春夫は机に向つて腰掛け、橫向きに女の豐かな頰を眺め見てさう問ひ掛けた。

「そんなのこさへなかつたわよ。…あんたどう？」

滿子は笑ひながら、立ち上つた。

（つゞく）

## 精神作興詔書御煥發記念
# 宴會費三分主義で一般に呼び掛け
### 武田所長さんの熱心な主唱
## 七日から作興週間

國民精神作興に關する詔書御煥發を記念し、地方事務所では全市民總動員の下に來る七日から十三日まで、精神作興週間を實施することになつたが當日は午前七時から新京神社境內で各種團體、一般市民ら參列して詔書捧讀式を盛大に擧行、引續き名士の講話あるはずで各學校、在鄉軍人會、婦人會その他でもそれぞれ各種行事が催されるが一般市民としても

一、週間中早起
一、時間の勵行
一、禁酒禁煙
一、宴會の節減
一、週間中徒步主義

などを徹底勵行せしめ、殊に宴會の節減については、從來の宴會費を三分してその一つは貯蓄にその一つは公益のため寄附し、殘りの一つを宴會のために費ふといふ三分主義を實行して見てはといふのは武田地方事務所長の熱心な主張で結局地方事務所がまづ起つて一般に呼びかけることになるであらう

## 精神作興週間中に於る京商、高女の行事決定

來る七日から詔書御煥發記念精神作興週間中の行事として新京商業學校では時間勵行、徒步、節約の勵行を週間中の行事としなほ左記日割によつて行ふ

△七日　新京神社並に清掃　日の丸辨當
△八日　忠靈塔參拜並に清掃
△九日　身體服裝の清潔
△十日　報恩感謝
△十一日　詔書捧讀
△十二日　詔書語句謹書
△十三日　國旗揭揚式並に日の丸辨當

また新京高等女學校の行事は左の通り

一、詔書御趣旨に關する講話
二、左記事項の勵行
1、靜肅の嚴守
2、忘れ物の絕無
3、記名の徹底

なほ同高女職員婦人會では各自早起し家庭の整理節約に努めること、同窓會若葉會では各自各婦人會の催し事に參加し母校に於ける詔書捧讀式には必ず參加することを決議した

## 交通お巡りさん 防寒帽着用

急激に襲つて來た本格的の寒氣に市民はふるえ上つてゐるが中でもこの酷寒に各街頭に立ち交通整理に當る署員の苦痛は一通りでないので署では四日から交通取締勤務者に防寒帽を着用させることになつた

## 明治節夜の惡趣味 大トラ醫學士
### 一般市民の顰蹙を買ふ

三日の明治節當日新京では全市擧つて明治大帝の御威德を偲び奉るにふさわしい催しをなし第一線に在る日本人は男女を分たず歡喜と感激にひたつたがこの佳き日に大學教育をうけた醫學士の肩書ある一邦人が泥醉して派出所に暴れ込みさんざん亂暴を働き警察に拘留されやうとするところへ駈けつけた知人が平あやまりにあやまつて其場はおさまつたが目擊した大衆はいづれも顰蹙してゐる―三日午後十時頃洋服をまとつた一邦人紳士が日本橋通派出所を訪れ『俺は死を覺悟して渡滿した者だが今日倉本少佐戰死の跡を弔つた俺は右翼でも左翼でもない……』等とりとめのないことを口走るので署員は叮嚀に住所を調べて送りかへそうとすると

**暴言** を吐き手がつけられずしきりに上着をあけるので名刺でも調べて吳れと云ふのだらうと、署員が氣を利かして上着のポケツトから蟇口をとり出し中を調べると醫學士大貫義隆といふ名刺があつたので市內各醫院へ電話した結果市內室町二丁目吉田醫院方に同居すること判明その旨吉田方に電話せんとするや

**署員** より受話機を奪取り『他人の懷中に手を入れるとはもつての外だ貴樣らは警官を裝ふ〇〇だらう』など暴言を吐き手あたり次第に椅子其他をもつて打ちかゝり荒れ狂ふところへ吉田氏他一名が駈けつけ重々謝つて身柄を引とつて行つたがこれを目擊した人々はいづれも大貫の行動に憤慨してゐた

## 秦大川氏出品の鍛刀 日本刀展に入選
### 今秋新京神社神劍の奉納者

大日本刀匠協會主催の下に東京上野美術館で十月二十五日から開催された日本刀展覽會に新京吉野町一丁目一八日本刀劍士秦大川氏が一ヶ年間沐浴齋戒し鍛錬に鍛錬を重ねて製作した日本刀柄卷一點を出品したところ同人の苦難遂に報いられ美事入選した旨四日刀匠協會本部からの通知があつた、なほ同大會の總出品數は七百六十三點であるこの榮冠をかち得た同氏を訪へば喜びに滿ち左の如く語る

大日本刀匠協會では毎年一回づつ展覽會が催されるので本年は是非とも出品し入選の榮を得んとし昨年以來一生懸命で製作にとりかゝりましたが本年九月出來あがり直に大會に出品しましたところ今日入選した通知がありました、この入選も自分の力よりか神の加護によるものであります今後はより以上に心身とも鍛錬して名刀を作製する考へです

なほ同氏は本年九月新京神社大祭日に長さ五尺目方五十餘斤、表に上り龍を彫刻し裏に奉納新京神前と彫刻ある神劍を作り奉納した

## 京濱線車輛增結 十日より實施

【奉天國通】京濱線旅客の激增に備へて鐵路總局では來る十日から同線に大型機關車を配置し特急「あじあ」を除く晝間列車に三輛、夜間列車に六輛を增結することに決定したので現在三往復の普通列車の發着時刻は一部改正十日より實施することゝなつた

## 素破！空襲に備へ
# あす警報傳達豫行
### 全市のサイレンを動員して
## 午後六時から實施

來る十二日の防護デーには新京附屬地及び南嶺を含む新京特別市に亘つて燈火管制演習が施行され、この區域內に在る軍隊、官公署、電氣事業者工場、事業場、各種團體ならびに一般住民はこれに協力して、目的達成に努めねばならぬが、この準備として新京警備司令部は明六日午後六時を期し警報傳達の豫行演習を行ふことになつた、その方法は定刻六時『空襲警報』として各所のサイレンならびに汽笛を二分間連續吹鳴し又同解除サイレンは六時十五分から三秒間して六秒間吹鳴これを十回つゞけられるから、市民はよく留意して出火など間違へぬやう、この時は勿論警報傳達の豫行であるから燈火を消したり蔽ひをして燈光の洩れるを防ぐなどのことは要らぬ、たゞどの程度にこの警報傳達が行屆くかの試驗である

## 鐵道防護團も參加
### 十日豫行演習を決行

新京聯合防護團では既報の通り昭和十年度教育訓練計畫に基いて、來る十二日午後五時から燈火管制演習を實施するが同時に鐵道運轉關係者で組織されてゐる新京鐵道防護團に於いても鐵道本來の使命達成を圓滑ならしめるため同日は地方側防護團と協力して前照燈、標識燈、信號機燈、手信號燈、運轉關係構內照明燈その他各種燈火の消燈、遮光に努めて燈火管制を實施することになり、これが打合せのため五日午前十時から鐵道出張所會議室において驛各區その他京圖、京濱、京白各線に關係のある吉林、ハルビン、チチハル各鐵路局關係者の參加を得て協議をなす、なほ鐵道防護團では十二日の本演習前の十日に豫行演習を行ふ

## 脅迫は惡戯
### 恐縮する丸仲運送店

某新聞社員の名儀で市內富士町六丁目丸仲運送店に脅迫狀を送つた事件については同社に全然關係なきはもちろん、當の丸仲運送店でも

他に心當りはないではないが、事實はほんの惡戯から出たものであり別に問題とはしてゐないが、これがため某社に對して多大の迷惑を及ぼしたことは眞に恐縮に堪へません

と恐縮してゐる

**寫眞說明**
△四日新發屯防護分團結成式に於ける分團旗授與式
△同日商業學校の防護團講習會に於ける高木中佐の講演

## 新發屯防護分團 結成式終る

新發屯特別市防護團では新發屯方面の最近の著しい人口增加に鑑みこの方面を一團とする新發屯分團の結成準備中であつたが、四日午後三時より忠靈塔前廣場で結成式を擧行分

## 愈々明光化される
# 國都の玄關口
### 十日から驛前廣場に街燈
## 五千ワツトの美粧

新京驛前廣場は從來照明設備の不足のため暗闇みで足元さへはつきりせず國都玄關口の廣場としては餘りに不愉快なものがあり、豫てこゝの照明點燈方法については地方事務所、驛、ビユーローなどと協議中であつたがいよいよ中央通り、日本橋通り、日之出町敷島通り、和泉通りの入口及びビユーロー前に十二基二十四燈の街燈を設け、一燈の燭光を二百ワツトにして驛前を明るくする工事は五日から早速電業公司で着工し十日過ぎには點燈される、これで漸く新京驛前も名實ともに國都玄關口として恥かしからず明朗化されるであらう、なほこれが建設費は地方事務所、電業公司の方から支出し、維持費は地方事務所、驛、ビユーロー、ヤマトホテル及び昭順棧日升棧に割當てられる模樣

## 沖縄聾啞學校 慈善の夕
### 曙町經王寺で

國旗を授與した

沖縄聾啞學校長田代淸雄氏は聾啞教育の普及宣傳と學校基金造成のため全滿各地に單身「慈善の夕」を開いてゐるがいよいよ五日午後六時より新京沖縄縣人會、三州人有志の後援で曙町經王寺に於て開催することゝなつた

當夜の種目は(一)聾啞の原因と教育法(講演)(二)手眞似お伽噺(三)和歌朗詠と詩吟(四)薩摩琵琶で同氏の詩吟と琵琶は東都に於て好評を博したるものである、尙同氏は現在入船町新京閣に滯在中であるが聾啞兒童の救濟相談に無料を以て應じる筈

## 奇特の喜來老女
### 寒風中を尙も獻金巡禮へ

十月二十八日詠歌をあげて得た淨財を國防基金に獻金して一般に衝動を與へた市內羽衣町三丁目十二の二喜來シマ(六四)さんは其後も老軀を寒風にさらし毎日詠歌をあげて得た淨財十圓三十錢を持つて四日寒氣の中を新京署を訪れ「防空基金に獻金したい」と申出たので、署では直ちに其の手續をとつたが老媼のこの國家を思ふ健氣な志に署員はいたく感激してゐる

## 七人組の拳銃强盜
# 約二百圓稼ぐ
### 昨夕鐵道北東安屯の糧棧で

昨四日午後七時頃、市內鐵道北東安屯二六號路の糧棧商六合棧方に七名の强盜侵入(內四名は夫々ブローニング、二名モーゼル、一名小銃携帶)家人を脅迫して國幣百四十五圓餘を强奪して軒並みの飲食店外一軒を荒して國幣約四十圓合計百六十五圓餘を荒稼ぎして引揚げた、屆出によつて日滿警察出張搜查網を張り嚴重追及中であるが、人畜には被害ない模樣である

## 結婚式の奇襲
### 匪首を射殺

【安東國通】去る一日午前九時頃寬甸縣第八區大洋河に於て匪首占日軍が結婚式の披露宴を張り兄弟分の王國良外多數の匪賊が之に出席中との情報を得た同縣警察隊は直ちに第二中隊を同地に急行せしめ午前十一時呑めや歌への亂痴氣騷ぎの眞最中を襲ひ周章狼狽して逃げ廻る同匪を三時間に亘つて追廻し遂に占日軍を射殺その部下五名を捕虜とし占日軍の首級をあげ引揚げた

## 匪首五群以下 廿を射殺

【ハルビン國通】北攪地區の松本部隊は十月卅一日午前十一時頃湖南家井北方二里の范河家子に於て匪首五群の率ゐる約五十の匪賊と遭遇、激戰の後匪首以下廿を射殺之を潰滅せしめ小銃二、拳銃一彈藥二百其他を鹵獲した、この戰鬪に於る我方の損害は戰死下士官一、輕傷兵一

## 文教部留學生 十名日本へ

社會教育指導の人材を養成する目的を以て康德元年度に十名の留學生を日本に派遣した文教部では本年度も各省より一名計十名を選拔し日本に留學せしむることにしたが右留學期間は一ヶ年で、留學豫定校は青森縣立青年學校教員養成所と熊本縣立青年學校教員養成所の二ヶ所である

## 新京醫師總會 新役員決定

新京醫師會第二回總會は三日午後三時から記念公會堂第二集會室で開催、鹿野會長議長席につき九年度決算承認、十年度豫算可決後、役員增員の件を審議の上諸種の事情により副會長一名を二名に、理事三名を七名にいづれも增員、また會費一圓五十錢を二圓に値上げし特別會員には會費を免除することゝしたが役員改選の結果は鹿野會長重任、以下次の如く決定した

會長　鹿野滿鐵醫長
副會長(二名)　松崎、山崎兩氏
理事　安利、內田、田中、赤崎、龜川、山內、鹿谷の諸氏

なほ當日は來賓として廣石新京署長、都留民政部醫政科長その他列席し、會議は極めて熱心また眞面目に終始し午後八時すぎ終了、それより八千代に於ける懇親會に臨んだ

# 愛よ戰ひとれ

福田正夫
泉武久 畫

（七十一）

嫉 情（七）

熱情にたどれると狂してしまふ！　渡邊は勝美といふ美しい約をねらつて、屈辱に甘んじながら機會を待つた。——そして彼はその時を得たのである。

が、彼はいまもろくも、茫然として彼女をはなしてしまつた。

「き、君は……？」

飛び込んで來たのは鵬子であつた。

「う、君は、まだ、か、歸らなかつたのか？」

しはがれた聲である。

「は、はい！」

鵬子はふるへながら、蒼くなつて目を押えてゐる勝美の手をつかんだ。——それからつゝましく渡邊を見た。

「私、……鰐さんをすてゝは行けませんでした！」

「おゝ！」

「憎むのなら、私を憎んで下さいまし。そして鰐さんを、歸らせて下さい」

渡邊に惡夢のさめたやうな瞬間が來た。

「つ、連れて歸れ！」

「は、はい」

「僕は、僕は……。はゝ、はつはつ！」

彼は狂人のやうに笑つた。

「み、みんな憎む、世の中を憎んでやる」

「いけませんわ」

鵬子はやさしかつた。

「あなたは間違つてゐましたわ」

「う、うむ」

彼は取り亂してゐない鵬子をみつめた。——つゝましく落着いて彼女は茫然としてゐる勝美を側にかこつた。

「あなたは、……わるい人ではないと思ひますの。けれど、鰐さんをいぢめるのはいけませんわ。鰐さんはいゝ方なのです。これからいぢめないで！　お願ひですわ」

鵬子は涙を流してゐたのである。

「ね、おかはいさうぢやあ、ありませんの？」

「わかつたよ」

渡邊は胸を打たれてゐた。

「ぼ、僕がわるかつたんだ」

「いゝえ、さうではないのですけど……」

「ありがたう」

渡邊が目に涙をためた。

「僕は苦しい、僕は……」

「苦しんではいけませんの。どんなに辛くても……」

「そ、さうかも知れない」

渡邊は目を落とした。

「僕は考へよう！」

「さうなさいまし、どうか、さうなさいまし」

鵬子は女神のやうにやさしく立ち上つて、勝美の手をとつた。なされるまゝに、美しくしほれた人は、彼女にすがつて身を起すと、よろ〳〵と立ち上つた。

「では、歸らせて頂きますわ」

「あ、あゝ——」

渡邊は氣がつくと、よろめきながら立ち上つて、戸棚をあけてスーツ・ケースをさがし出した。

「これ……」

「はい」

「かゝ勝さん、おわびします。……僕は馬鹿でした」

「…………」

きらりと燃える勝美の瞳——が、彼女は靴さへも自分で穿く氣力をなくしてゐた。鵬子のつゝましくそれを穿かしてゐる姿勢！

「あゝ」

渡邊はすぐ目をかゞやかした。